

14.4  
780

昭和五年度電氣事業成績調書 (第三十二回)

大阪市電氣局



始





744-780

# 昭和五年度電氣事業成績調書

## 目次

第一	總況	.....	一
第二	申請、届及認許可	.....	二
第三	訴訟	.....	九
第四	用地	.....	二
第五	工事及工作	.....	三
第六	軌道	.....	三
	一、建	.....	
	二、物	.....	
	三、路	.....	
	輸	.....	
	六、	.....	六
	一、電車線路	.....	
	二、電車運轉成績(月別)	.....	
	三、電車運轉成績(一日平均)	.....	
	四、發賣乘車券種別並乘車料金(電車)	.....	





五、使用電力量(直流、電車用).....

六、乘合自動車營業路線.....

七、乘合自動車運轉成績(月別).....

八、同(一日平均).....

九、發賣乘車券種別並乘車料金(自動車).....

第七事 故.....

一、電車事故其一.....

二、同 其二.....

三、自動車事故.....

第八廣告.....

第九車 輛.....

一、車輛種別現在數(電車).....

二、同(自動車).....

三、車輛修繕(電車)其一.....

四、同(同) 其二.....

五、同(自動車).....

第一〇 電氣供給.....

一、電 燈 其一(白熱燈).....

二、同 其二(弧光燈).....

三、電 力 其一(電動力).....

四、同 其二(電力裝置).....

五、同 其三(電熱).....

六、同 其四(エリミネーター).....

七、電力合計.....

第一一 電力消費量.....

一、發電及受電々力(交流).....

二、電力消費量(交流).....

第一二 病院及診療所.....

一、入院患者數.....

二、入院患者延人員表.....

三、通院患者數.....

四、診療所患者數.....



第一三 現業員給與概況……………四

一、運輸現業員給與 其一（一ヶ月平均）

二、同 其二（同）

三、其他現業員給與 其一（同）

四、同 其二（同）

第一四 乘务員養成概況……………五

一、乘务員募集及教習成績

二、教習所附屬寄宿舎收容成績

三、現業員宿舎概況

四、託兒所

第一五 電車事業公債現況……………五

第一六 貸借對照表……………六

第一七 損益計算表……………七

參考表

第一表(甲) 架空電線路……………一

(乙) 同

(丙) 同

第二表 地中電線路……………三

第三表 種類別地中電線延長……………四

第四表(甲) 供給區域別架空配電線路……………七

(乙) 同

(丙) 同

第五表 供給區域別地中配電線路……………九

第六表(甲) 敷地別架空電線路……………九

(乙) 同

(丙) 同

第七表 敷地別架空電線路……………二

第八表 軌道……………二

第九表(甲) 需用家數……………二

(乙) 同

第十表 取付電燈箇數及「キロワット」數……………三



第十一表(一) 取付電力装置數及「キロワット」數……………一七

(二) 同

第十二表(三) 同……………二二

第十三表(四) 同……………二二

第十四表(五) 同……………二二

(六) 同

第十五表(一) 用途別電力装置箇數及總馬力數又ハ「キロワット」數……………二五

第十六表(二) 事業用電燈箇數及「キロワット」數……………二六

第十七表(三) 需用家取付積算電力計箇數……………二七

第十八表(甲) 車輛及電動機數等……………二九

(乙) 同

第十九表 使用車輛數及走行杆數並乗客數量等……………七一

第二十表(其一) 毎月供給及使用電氣力及電氣力量等……………七三

(其二)

(其三)

第二十一表 從業者數……………九二

第十九表 固定資本及收支内譯……………九二

第二十表 大阪市電氣軌道乗車料條例……………九三

第二十一表 大阪市乗合自動車料金條例……………九四

第二十二表 大阪市電氣使用條例……………九五



第一 總 況

財界ノ不況ハ本年度ニ入り一段ノ深刻ヲ加フルニ到リ、當局事業モ亦著シク其影響ヲ蒙リ豫期ノ成績ヲ歛ムルコトヲ得ザリシハ洵ニ遺憾トスル所ナリ。

一、運 輸

本期ニ於ケル電車輸送狀況ハ運轉車數三三六、二六〇輛、乗客數二八〇、八〇五、七三六人、此ノ賃金一五、六六二、九八〇圓ニシテ前年度ニ比シ運轉車數ニ於テ一、六九二輛ヲ増加シ、乗客數ニ於テ一八、〇二三、四五三人(六・〇%) 賃金ニ於テ一、一五三、四一〇圓(六・九%)ノ減少ヲ來セリ。

乗合自動車本期末營業路線ハ一二二・〇六九軒ニ達シ、前期ニ比シ四九・二%ノ増加トス、運轉車數ハ九〇、二〇三輛ニシテ乗車延人區數三七、九三一、四五五、此ノ賃金二、一六八、八六八圓ニ及ビ前年度ニ比シ運轉車數ニ於テ五一・六%乗車延人區數ニ於テ二七・三%賃金ニ於テ二五・四%ノ増加ヲ示セリ。

一、電 燈

本事業モ經濟界不振ノ影響ヲ免レザリシモ期末取付總燈數二、八〇九、五九六燈、料金收入一七、五二三、七五二圓ニシテ前年度ニ比シ燈數ニ於テ三・四%收入ニ於テ二・六%ヲ増加セリ。

一、電力供給

一般工業界不振ノ爲メ新規需要ニ見ルベキモノナク期末取付箇數ハ電力裝置ニ於テ一〇三、五七〇箇八



七、三八七・四「キロワット」電熱八九、六六二箇 五四、四〇七・五「キロワット」料金収入六、七三三、六三二圓ニシテ、前期ニ比シ箇數ニ於テ二三・四%「キロワット」數ニ於テ九・〇%ヲ増シ、料金収入ニ於テ一・〇%ヲ減セルハ昭和五年十一月一日ヨリ電力竝電熱使用料金ノ値下ヲ行ヒタルニ一部起因セルモノナルベシ。

本年度事業成績ハ以上概説スルガ如シ、以下項ヲ分チ各其ノ計數ヲ示サム。

第一二 申請、届及認、許可

一、本年度中電氣事業ニ關スル申請、届又ハ認許可事項中主ナルモノ左ノ如シ、

關係	事項	申請又ハ届 年月日	認可、許可 年月日
知事	電車運轉系統新設認可申請(自上本町六丁目至大阪驛前)	昭和五、四、五	昭和五、五、八
内務、鐵道大臣	軌道工事方法變更認可申請(自上本町二丁目至上本町六丁目)	五、四、一	五、六、二六
知事	乘合自動車運轉系統竝料金區間一部變更願(第三號、第一二號系統)	五、四、一四	五、五、五
内務、鐵道大臣	移動變電氣設備認可申請(鶴町、築港、櫻島附近)	〃	五、七、三〇
知事	乘合自動車營業成績届(三月份)	五、四、一五	
逓信大臣	電車事故届(三月份)	五、四、一六	五、五、二三
逓信大臣	軌道構造變更認可申請(上本町線一部)	五、四、二四	五、七、八
内務、鐵道大臣	高速電氣軌道工事施行認可申請期間伸張許可申請		

關係	事項	申請又ハ届 年月日	認可、許可 年月日
知事	乘合自動車營業路線延長願(自大阪高校前至大和川外二路線)	五、四、二八	未濟
知事	貨車引込線使用目的變更認可申請(梅田)	五、五、一	五、五、二一
知事	乘合自動車料金區間變更願(第一號系統外)	五、五、二	五、九、二五
知事	乘合自動車使用車輛變更届(十五人乗車輛)	〃	五、六、五
知事	乘合自動車停留場設置願(堂島大橋)	五、五、八	〃
知事	電氣事故届(四月份)	五、五、一二	
知事	乘合自動車營業成績届(四月份)	五、五、一五	
知事	電車事故届(四月份)	五、五、一六	六、六、一三
知事	乘合自動車營業路線延長願(自赤川町至今市町)	五、五、一七	未濟
知事	乘合自動車營業路線延長願(自放出驛前至放出大橋)	〃	〃
知事	乘合自動車營業路線延長願(自上本町六丁目至下味原町)	五、五、一七	〃
知事	乘合自動車營業路線延長願(自千舟橋至三條通四丁目)	〃	〃
知事	建築認可申請(上本町變電所附屬公舎其他増築)	五、五、二二	五、六、二七
知事	乘合自動車停留場設置願(曾根崎上四丁目)	五、五、三〇	五、七、一
知事	安全地帯設置認可申請(難波驛前)	〃	〃
知事	安全地帯設置認可申請(白本田通一丁目至玉船橋間)	五、六、二	六、二、八
知事	安全地帯設置認可申請(阪神電車前、櫻橋、花園橋)	〃	〃
知事	軌道構造變更認可申請(大正橋、日本橋筋一丁目、谷町九丁目、谷町六丁目、下味原町)	〃	〃
内務、鐵道大臣	軌道構造變更認可申請(西野田櫻島線一部)	五、六、五	五、八、一九
逓信大臣	同件	五、六、五	五、七、二八















相手方	事件名	訴訟提起年月日	経過
湯川 小次郎	電車事故ニ因ル損害賠償請求事件	大正 一四、一一、二四	引續キ大阪控訴院ニ於テ審理中ナリ
堀 一雄	同	二、三、三	引續キ大阪控訴院ニ於テ審理中ノ處訴訟上ノ和解成立シ本件ヲ完結シタリ
山科 貫一	同	二、九、一四	同
福井 忠且	同	三、七、二二	同
津守留市外一名	同	三、九、一二	同
富田善四郎外一名	同	三、九、二四	引續キ大阪地方裁判所ニ於テ審理中ナリ
清水三吉外二名	同	三、一〇、一八	同
西川 信海	同	三、一一、二四	引續キ大阪控訴院ニ於テ審理中ノ處訴訟上ノ和解成立シ本件ヲ完結シタリ
和田 マサエ	同	四、二、九	引續キ大阪地方裁判所ニ於テ審理中ノ處訴訟上ノ和解成立シ本件ヲ完結シタリ
吉村 キミ子	同	四、九、二八	大阪地方裁判所ニ於テ審理中ノ處昭和五年七月本市一部敗訴ノ判決アリ本市ハ控訴シ爾米大阪控訴院ニ於テ審理中同年十二月訴訟上ノ和解成立シ本件ヲ完結シタリ
布施 力之助	自動車事故ニ因ル慰養料請求事件	五、七、三一	原告長男政太郎が昭和五年五月五日天王寺區勝山通三丁目附近ニ於テ南行本市乗合自動車ト衝突死亡シタル原因トシテ訴ヲ提起シタルヲ以テ本市ハ之ニ應ジシ大阪地方裁判所ニ於テ審理中ノ處訴訟上ノ和解成立シ本件ヲ完結シタリ
柳谷 清	自動車事故ニ因ル損害賠償請求事件	五、八、二〇	原告ハ昭和四年十二月七日東淀川區三國本町ニ於テ北進中ノ本市乗合自動車ニ追突サレ左大腿部ニ負傷シタル原因トシテ訴ヲ提起シ爾米大阪地方裁判所ニ於テ審理中ノ處訴訟上ノ和解成立シ本件ヲ完結シタリ

第四用地

本年度中ニ於ケル用地取得ノ実績左ノ如シ

種別	坪数	筆数	人員	土地代金	移轉料	雑費	計	備考
谷口 静枝	五、二、一〇							原告ハ昭和五年五月二日四貫島大通三丁目附近ニ於テ軌道ヲ横断ノ際電車ニ衝突負傷シタル原因トシテ訴ヲ提起シタルヲ以テ本市ハ之ニ應ジシ目下大阪地方裁判所ニ於テ審理中ナリ
岸本 好次	六、一、六							原告ハ昭和五年九月八日日本町九丁目附近ニ於テ會社バスガ原告ヲ負傷セシメ急停車シタル際本市バス之ニ追突シタル處該負傷ハ本市バス追突ニ起因スルモノナリトシテ訴ヲ提起シタルヨリ本市ハ之ニ應ジシ大阪區裁判所ニ於テ審理中ナリ
高砂種三郎外二名	四、五、二七							引續キ大阪地方裁判所ニ於テ審理中ノ處昭和五年十月本市一部勝訴ノ判決言渡アリタルモ原告共ニ之ヲ不服ナリトシ控訴シ目下大阪控訴院ニ於テ審理中ナリ
青野龜三郎外二名	四、五、二七							引續キ大阪地方裁判所ニ於テ審理中ノ處昭和五年十一月本市一部敗訴ノ判決言渡アリタルモ原告共ニ之ヲ不服ナリトシ控訴シ目下大阪控訴院ニ於テ審理中ナリ

種別	坪数	筆数	人員	土地代金	移轉料	雑費	計	備考
上住吉開閉所用地	一、〇五五・六	一	二	二四、二八四・七八		四、一三〇・〇〇〇	二八、四一四・七八	買収
片江變電所用地	八〇〇・〇〇	四	二	六、八〇〇・〇〇〇			七、六〇〇・〇〇〇	ク
會根變電所擴張用地	三二・七	一	二	一〇、八五五・〇〇〇		二、九三三・〇〇〇	一三、七八八・〇〇〇	ク
計	一、八七七・九	六	五	二二、九四九・七八〇	二、八四四・〇〇〇	七、一〇三・〇〇〇	三二、四九六・七八〇	
前年度ニ比シ増△減	△ 六五五・三〇	一	一	△ 一七、八二九・五三〇	二、二八四・〇〇〇	七、三〇三・〇〇〇	△ 二六、四一六・五三〇	



## 第五 工事及工作

### 一、軌道

軌道建設工事ニシテ本年度ニ竣功シタルモノ左ノ如シ

一、谷町寢屋川線 舊寢屋川埋立跡軌道變更工事

一、都島守口線 澤上江町四丁目ヨリ守口町字土居間 (八分)

軌道改良工事ニシテ本年度ニ竣功シタルモノ左ノ如シ

一、天王寺大道線 寺田町分岐點涉線設置工事其他

軌道保存工事ニシテ本年度ニ竣功シタルモノ左ノ如シ

一、霞町線 惠美須町霞町間軌道補修工事

一、九條中之島線 熊本橋補修工事

一、堺筋線 日本橋筋一丁目同三丁目間補修工事

一、西野田線 新船津橋補修工事

一、築港線 市岡元町一丁目同三丁目間敷石鋪裝工事

一、玉造線 上本町二丁目玉造間補修工事

一、東西線 伯樂橋末吉橋間補修工事

一、九條中之島線 船津橋田箕橋間補修工事

一、曾根崎天滿橋筋線 堀川橋橋面補修工事

### 二、建物

本年度ニ竣功シタル主ナル建物工事左ノ如シ

一、乗合自動車梅田第二車庫新築工事

一、上本町變電所附屬吏員公舎其他新築工事

一、九條事務所改造工事

一、築港車庫防火壁及車庫事務所補強工事

一、上本町架線塔自動車々庫新築工事

一、天王寺車庫公舎移轉並増築工事

一、乗合自動車梅田第二車庫附屬家増築工事

一、同 今里車庫修理工場増築工事

一、今里開閉所及變電所其他修理工事

### 三、電線路

電車線路ニシテ本年度中ニ竣功セシ主ナル工事左ノ如シ

一、天滿橋善源寺町線一部 建設工事



一、九條中之島線一部

補習並改良工事

一、上本町二丁目同六丁目間

同

一、境川大正橋間

同

一、三本松櫻島終點間

同

一、日本橋筋一丁目同三丁目間

同

一、四ッ橋交又點

同

地中線ニシテ本年度中ニ竣工シタル主ナル工事左ノ如シ

送電線路

一、兼平町開閉所、本田變電所間

新設工事

一、豐崎開閉所、備後町變電所間

同

一、今里開閉所、九條開閉所間

同

配電線路

一、本田變電所配電線

新設工事

一、今宮變電所配電線

同

一、東入船町配電線

同

一、難波變電所南海ビル間

同

一、大開町開閉所、四貫島間

増設工事

一、本田變電所、端建藏橋間

新設工事

一、肥後橋、大阪毎日新聞社間

同

右ノ外地中引込線ノ竣工セルモノ九六ヶ所

架空配電線路トシテ竣工シタルモノ左ノ如シ

一、西區江戸堀北通外一ヶ所

鐵柱建設並電線架設工事

一、東成區北中濱町三丁目外四八ヶ所

電柱新設並電線架設工事

一、東區宰相山町外四二ヶ所

電柱建替位置替並電線増架工事

電話線其他

一、日本橋筋一丁目下味原町間

鑄鐵管埋設及電纜敷設工事

一、渡邊橋、太融寺町間

同

一、太融寺、扇町間

電纜敷設工事

一、今里開閉所備後町變電所豐崎開閉所間

保安通信設備工事

一、九條電氣局構内

電話機新設及移轉並電氣時計設備工事



# 第六 運輸

## 一、電車線路

本年度末ニ於ケル電車線路ノ巨長並延長程左ノ如シ

營業線路巨長	同線上		全上延長	備考
	單線	複線		
103,808 軒	10,822 軒	10,987 軒	204,955 軒	本期線路ノ異動ナシ

## 一、電車運轉成績 (月別)

月別	運轉車數	運轉回数	運轉軒數	乘車人員	乘車料金	一車一軒平均		乘客一人當り料金
						乘車人員	乘車料金	
昭和五年四月	28,543	337,644	5,428,589	25,988,039	1,464,745	479	270	0.564
五月	29,887	353,335	5,755,298	25,733,333	1,437,411	479	251	0.559
六月	28,288	336,139	5,460,298	23,555,218	1,333,469	433	222	0.561
七月	28,269	335,343	5,424,361	23,555,888	1,399,911	433	222	0.562
八月	27,171	325,470	5,256,421	22,326,366	1,266,949	423	221	0.570
九月	27,739	330,650	5,333,699	23,724,866	1,377,758	445	249	0.560
十月	29,014	342,195	5,553,774	25,855,443	1,448,657	465	261	0.561

前年度比較 (△)	計		三	二	一	昭和六年十一月	十一月
	增	減					
1,692	119,663	119,663	1,455	2,353	2,803	28,007	28,007
△	1,455	1,455	△	1,353	1,803	338,650	338,650
△	1,455	1,455	△	1,353	1,803	5,321,980	5,321,980
△	1,455	1,455	△	1,353	1,803	23,777,377	23,777,377
△	1,455	1,455	△	1,353	1,803	1,261,988	1,261,988
△	1,455	1,455	△	1,353	1,803	3,923	3,923
△	1,455	1,455	△	1,353	1,803	0.559	0.559

## 二、電車運轉成績 (一日平均)

月別	運轉車數	運轉回数	運轉軒數	乘車人員	乘車料金	一車一軒平均		消費電力
						運轉軒數	乘車人員	
昭和五年四月	951	11,255	180,952	866,268	48,852	92	51.3	152.85
五月	964	11,399	185,008	800,177	46,368	86	51.3	152.93
六月	943	11,105	181,009	766,171	44,156	83	51.3	153.64
七月	922	10,818	174,979	757,352	42,579	81	51.3	154.12
八月	877	10,498	166,561	727,333	40,669	81	51.3	154.93
九月	925	11,033	177,766	790,495	42,586	85	51.3	154.85
十月	936	11,039	179,237	833,776	43,730	89	51.3	154.87
十一月	934	10,955	177,066	833,244	43,730	90	51.3	154.95



昭和六年 增前年度 減(△)	計		乘車人員 (換算)		乘車料	
	月	月	計	百分率	計	百分率
十月	九三三	九三三	七八、八三五	四三、二五四・七〇	一八六、三三三	四六、八七
十一月	九二三	九二三	八七、九三五	四六、三七一・四一	一八五、六八六	五二、〇六
十二月	八八七	八八七	五四九、五五六	三〇、七三〇・〇五	一八八、八七六	三九、六四
三	八九〇	八九〇	七三一、六七六	四〇、八六・五七	一九〇、五七四	四四、八七
計	九二二	九二二	七六九、三三一	四三、九二二・七七	一九〇、三六四	四四、八八
增前年度 減(△)	三三八	三三八	四九、三七六	三、一六〇・〇三	三、三八七	四、三五七

四、發賣乘車券種別並乘車料金 (電車)

種別	枚、冊、團體數	乘車人員 (換算)		乘車料	
		計	百分率	計	百分率
普通片道券	五二、四四五、八〇四枚	五二、四四五、八〇四人	一八、〇七	三、四六、一四八・四四	二〇、〇九
同往復券	三四、九七一、五三四	六九、九四三、〇六八	二四、九二	四、九六、五八四・〇八	二六、七九
同引片道券	六七、九一五	六七、九一五	二四	三三、六四五・七五	三三
同往復券	一七、五七、四八二	三五、二四、九六四	二、五〇	一、五八〇、一七三・三八	一〇、〇九
臨時割引券	一六七、六三八	五五五、二七六	一九	三四、〇八七・四三	一五
普通回數券	五七、九五四	二四、四二、一九九	八、七〇	一、三二、一〇七・五〇	八、〇六
普通回數券	四、三七〇、三八	九二、〇六六、六一	三二、七九	五、四一九、五九一・六	三四、六〇
通學回數券	九三、九五三	三、九五三、六〇〇	一、四二	一、五九、一四四・〇〇	一、〇一
通學回數券	三〇、二七一	一三、〇六、五二五	四、六五	五三三、四二二・〇〇	三、三四

團體貨切 電車券ニテ 自動車ニ乗 合計	前年度ニ比シ増△減	計	備考		
			合計欄人員及收入ハ電車券ニテ自動車(乗車セルモノヲ含マズ)	乗車料	
團體貨切	五、五九一	九二〇、五〇九	三三	二八、八八〇・二	一、八
電車券ニテ	一三、三八、七五五	七〇八、八一〇・二八	四、三九	七〇八、八一〇・二八	四、五三
自動車ニ乗	二八〇、八〇五、七三六	一五、六六二、九八〇・二六	一〇〇、〇〇	一五、六六二、九八〇・二六	一〇〇、〇〇
合計	一八、〇三、四五三	一、一五三、四一〇・七三	一〇〇、〇〇	一、一五三、四一〇・七三	一〇〇、〇〇

五、使用電力量 (直流) (電車用)

月別	電力量	一車平均電力量	
		電力量	一車一軒平均電力量
昭和五年四月	四、三四三、八八〇	一四四、七九六	八〇〇
五月	四、五七二、四九〇	一四七、五〇〇	七九七
六月	四、三四六、三八〇	一四四、八七九	七九六
七月	四、三五八、五八〇	一四〇、五九九	八〇四
八月	四、二一〇、七三〇	一三五、八三〇	八〇一
九月	四、二一三、一五〇	一四〇、四三八	七九〇
十月	四、四七六、五六〇	一四四、四〇五	八〇六
十一月	四、三三九、七六〇	一三九、九九二	八一七
十二月	四、三六〇、一一〇	一四〇、六四九	八一八
昭和六年一月	四、三二〇、八四〇	一三九、三八二	八二二











八、發賣乘車券種別並乘車料金 (乗合自動車)

種別	枚、冊數	延區數 (換算)		乘車料金	
		計	百分率	計	百分率
一區券	一五、九六、三四枚	一五、九六、三四	四〇・七%	九五七、三六〇圓	四四・四%
二區券	三、九四、八〇圓	七、九九、六〇八	三三・六%	四七九、三六〇圓	三三・〇%
三區券	一、〇八、五六五	三、〇八、〇九五	八・三%	一八五、一〇五・七〇	八・五%
特區九錢	三〇、〇〇〇	六〇、一四〇	一・五%	二七、〇九六・三〇	一・五%
特區十錢	五〇、七九九	一、二二、五九八	二・九%	六、〇九七・〇〇	二・五%
特區十五錢	八、八五〇	二六、五五〇	〇・七%	一、三三七・五〇	〇・六%
回数券	一三、六六八	三、一〇、七三三	八・三%	一八七、四〇〇・七六	八・六%
特別割引回数券	二五、二二三	六、九五五、六四七	一八・三%	三六四、七三三・〇〇	一六・八%
連絡券	八、五七〇枚	二五、七二〇	〇・七%	一、四五四・四三	〇・七%
團體材料金				六四・〇〇	
自動車券				九一、一九七・〇三	四・二%
合計				二、一六八、八六八・〇八	
前年度ニ比シ増△減				四三九、九四一・七二	

備考 合計欄人員及收入ハ自動車券ニテ電車へ乗車セルモノヲ含マズ

第七 事故

一、電車事故 (其一)

月種別	運轉事故件數	乘客		當局從業員		計
		死	傷	死	傷	
昭和五年四月	一八件	一人	五二人	一人	一人	一七三人
五月	一九		六八			二〇二人
六月	二〇		七一			一七八
七月	二二		七二			二三五
八月	一四		七二			一七八
九月	一八	一人	七五			二二一人
十月	一六	一人	七五			二〇二人
十一月	二二		七二			二三五
十二月	二二		九一			一七八
昭和六年一月	二〇		四七			二二一人
二月	二二		四七			二〇二人
三月	二二		三六			二二一人
四月	二二		三九			一七八
五月	二四		四四			二二一人
六月	二四		四四			二二一人
七月	二〇		四一			一七八
八月	一四		四一			一七八
九月	一五		四四			二〇二人
十月	二二		五五			二二一人
十一月	二二		五九			二二一人
十二月	二四		七二			二二一人
合計	二二四	三人	八七八	一人	一人	一八八五
前年度ニ比シ増△減	二二		六四六			一八八五

備考 死亡者ノ内譯ヲ示セバ下記ノ如シ横斷一四名、危險範圍通行五名、接觸一名、墜落一名、乗客二名



二、電車事故 (其二)

種別	昭和五年		昭和六年		計
	回数	延時間	回数	延時間	
架線故障	17	430	1	4	18
軌道故障	1	1	1	1	2
車輛故障	1	1	1	1	2
發電所故障	1	1	1	1	2
變電所、開閉所故障	1	1	1	1	2
送配電線故障	1	1	1	1	2
其他事故	1	1	1	1	2
及會社故障	1	1	1	1	2
前年度比	△	△	△	△	△
計	35	84	31	77	66
前年度比	△	△	△	△	△
計	3	7	1	4	4

三、乗合自動車事故

區別	昭和五年		昭和六年		計
	回数	延時間	回数	延時間	
死亡	1	1	1	1	2
重傷	3	3	3	3	6
輕傷	4	4	4	4	8
前年度比	△	△	△	△	△
計	8	8	8	8	16
前年度比	△	△	△	△	△
計	1	1	1	1	2

第八廣告

廣告期間	電車		乘換券		待合所		自動車		回数券		電柱廣告燈		同廣告札		合計
	件數	料金	件數	料金	件數	料金	件數	料金	件數	料金	件數	料金	件數	料金	
一日	3	4,360.00	9	9,570.00											13
二日	3	8,720.00	3	9,540.00											6
三日	3	4,100.00	3	9,900.00											6
四日	3	2,050.00	7	8,600.00											10
五日	2	3,550.00	2	5,000.00											4
六日	2	6,090.00													2
七日	9	8,825.00													9
八日	9	1,400.00													9
九日	3	1,020.00													3
十日	3	1,360.97													3
十一日	1	920.00													1
十二日	1	890.37													1
十三日	1	2,190.00													1
十四日	1	5,210.50													1
十五日	4	6,000.00													4
十八日	1	6,000.00													1
合計	33	73,330.00	22	99,570.00											55











種別	三	二	一	十	十	十	九	八	七	六	五
計	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
カーズレ	三,八八七,六〇五	二,八四,五四六	三,一一,七二二	三,一五,六八一	三,一六,二九六	三,三九,三八九	三,二五,〇一三	三,三一,一二三	三,二四,二二六	三,二二,九二九	三,四六,六七六
ガソリン	二,三七,一五八	一,七,五四三	一九,三二〇	一九,八二八	一九,五〇九	二〇,三五二	一九,六九二	二〇,二八七	二〇,〇七一	一九,五〇六	二〇,五三八
ナイン	四,二四九	三五二	三七三	三〇八	三七八	三七八	三二八	三八五	三八九	三五二	三六五
シボ	一,〇〇九	一,二〇四	一,二〇〇	〇,九八	一,一六	一,一一	一,〇〇一	一,一〇六	一,二〇〇	一,〇〇九	一,〇〇五
フォ	一,〇〇九	一,二〇四	一,二〇〇	〇,九八	一,一六	一,一一	一,〇〇一	一,一〇六	一,二〇〇	一,〇〇九	一,〇〇五
計	一,七九	二,〇〇一	一九三	一,五五	一,八九	一,八六	一,六七	一九〇	一九四	一八一	一七八
走行一	一九,九五〇	二〇,五三八	一九,三二〇	一九,八二八	一九,五〇九	二〇,三五二	一九,六九二	二〇,二八七	二〇,〇七一	一九,五〇六	二〇,五三八
走行一	一九,九五〇	二〇,五三八	一九,三二〇	一九,八二八	一九,五〇九	二〇,三五二	一九,六九二	二〇,二八七	二〇,〇七一	一九,五〇六	二〇,五三八
走行一	一九,九五〇	二〇,五三八	一九,三二〇	一九,八二八	一九,五〇九	二〇,三五二	一九,六九二	二〇,二八七	二〇,〇七一	一九,五〇六	二〇,五三八
走行一	一九,九五〇	二〇,五三八	一九,三二〇	一九,八二八	一九,五〇九	二〇,三五二	一九,六九二	二〇,二八七	二〇,〇七一	一九,五〇六	二〇,五三八
走行一	一九,九五〇	二〇,五三八	一九,三二〇	一九,八二八	一九,五〇九	二〇,三五二	一九,六九二	二〇,二八七	二〇,〇七一	一九,五〇六	二〇,五三八

五、車輛修繕 (自動車)

種別	件数	走行一	件数	走行一	件数	走行一	件数	走行一	件数	走行一	件数	走行一
動力發生裝置	二,四三二	三,三八	八八	二,〇五	二,〇五	二,〇五	二,〇五	二,〇五	二,〇五	二,〇五	二,〇五	二,〇五
動力傳達裝置	六四六	八・六	二〇	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二
統御裝置	六八二	九・一	九七	八四	八四	八四	八四	八四	八四	八四	八四	八四
計	九,七六〇	一,一三三	一,一三三	一,一三三	一,一三三	一,一三三	一,一三三	一,一三三	一,一三三	一,一三三	一,一三三	一,一三三

種別	件数	走行一	件数	走行一	件数	走行一	件数	走行一	件数	走行一
車體	二〇五	二・七	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
車前	四〇三	五・四	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
車後	一四五	一・九	七	七	七	七	七	七	七	七
パンク	五九五	七・九	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四
泥除裝置	一,三九九	一八・七	九八	九八	九八	九八	九八	九八	九八	九八
附屬裝置	一,八九〇	二五・三	五三	五三	五三	五三	五三	五三	五三	五三
計	八,四三六	一三・三	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇
計	八,四三六	一三・三	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇

第一〇 電氣供給 其一 (白熱電燈)

月別	需用家數	總取	指付	箇數	前月比較増減	内點燈數
大正十二年十月一日	三七七,九七〇	一,七九九,三七三	一,七九九,三七三	一〇〇・〇	—	一,五六三,九三五
昭和五年十一月	四八一,九一一	二,七三二,二八九	二,七三二,二八九	一五三・一	四,四四七	二,三二八,六四〇
十二月	四八二,四六四	二,七七八,三三四	二,七七八,三三四	一五三・五	七,〇四五	二,三二八,九一八
一月	四八三,一九五	二,七三六,二二九	二,七三六,二二九	一五三・九	七,八八五	二,三三六,九七
二月	四八四,一六五	二,七四四,一一三	二,七四四,一一三	一五三・四	七,八九三	二,三三四,四三三
三月	四八四,九一三	二,七五〇,〇一〇	二,七五〇,〇一〇	一五三・七	五,八九八	二,三〇八,〇五八
四月	四八五,五九〇	二,七五六,〇九八	二,七五六,〇九八	一五四・〇	六,〇八八	二,三二一,三八八
計	四八五,五九〇	二,七五六,〇九八	二,七五六,〇九八	一五四・〇	六,〇八八	二,三二一,三八八



月別	十	十一	十二	一月	二月	三月
需用家數	四六、三七〇	四七、三七二	四八、五七一	四九、三四一	四九、七六六	四〇、〇三三
給	二、七三三、五二七	二、七三三、四〇七	二、七五五、七九九	二、七四四、四六六	二、八三三、四四〇	二、八〇九、〇九八
止	一五〇、四	一五四、九	一五五、七	一五六、二	一五六、六	一五七、〇
計	七、四一九	八、八九〇	一三、三八三	八、六八九	七、九六三	六、六五八
需用家數	二、三九、八六三	二、三九、八六五	二、三四一、五九九	二、三四七、六八九	二、三四九、八五五	二、三五九、四六三

三月八三十一日現在其他八二十日現在以下各表同

二、電 燈 其 二 (弧光燈)

月別	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
給	三七三	三七九	三七九	三七九	三七九	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
止	一〇〇	一〇〇	一〇〇	九八	九八	九八	九八	九八	九八
計	四七三	四七九	四七九	四七七	四七七	四七八	四七八	四七八	四七八
需用家數	二三三	二三六	二三六	二三六	二三六	二三六	二三六	二三六	二三六

月別	十	十一	十二	一月	二月	三月
給	三八〇	三八〇	三八〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
止	九八	九八	九八	九八	九八	九八
計	四七八	四七八	四七八	四九八	四九八	四九八
需用家數	二三六	二三六	二三六	二三六	二三六	二三六

三、電 力 其 一 (電動力)

月別	四	五	六	七	八	九	十月	十一月	十二月
需用家數	二二、七〇六	二三、〇九一	二三、三六九	二三、五八九	二三、六八六	二三、七五二	七、三一三	七、三一三	七、三一三
臺數	二五、一一五	二五、五三二	二五、八三〇	二六、〇八六	二六、二〇七	二六、二九一	七、九四八	七、九四八	七、九四八
總馬力數	四一、九三三、四四一	四二、三二八、三三八	四二、五三四、一四六	四二、九〇九、三三三	四三、三二二、〇六三	四三、五三七、八五八	一一、八四一、四六五	一一、八四一、四六五	一一、八四一、四六五
指數	二六四、七	二六七、二	二六八、五	二七〇、九	二七三、五	二七四、八	一〇〇、〇	一〇〇、〇	一〇〇、〇
前月比較增減	五六、四一七	五二七、九五八	二七五、八八三	五〇二、九五八	五五三、一六七	二八九、三三三	HP	HP	HP





月別	需用家數	裝置箇數	總數	指數	前月比較增△減
十月	二三、八七一	二六、四四六	四三、七九三・三三二	二七六・四	三四二・四五八
十一月	二三、九四五	二六、五七三	四四、二二三・八九八	二七九・二	五七七・一六六
十二月	二四、〇九五	二六、七七七	四四、五一四・四〇二	二八一・〇	三八九・四一六
昭和六年一月	二四、一五〇	二六、八六八	四四、七九四・〇七一	二八二・八	三七四・八九一
二月	二四、三二六	二七、〇八七	六〇、〇四五・六七一	二八六・六	八一八・六九一
三月	二四、六〇九	二七、四二七	四四、四〇四・八一四	二八八・一	三一七・八七五

四、電力 其二 (電力裝置)

月別	需用家數	裝置箇數	總數	指數	前月比較增△減
十月	五八九	八七二	八、七八九・三二九	一〇〇・〇	四四・四〇〇
十一月	二、二二一	二、八一九	三六、九四五・八二五	四二一・三	二七七・七二八
十二月	二、二九三	二、八九六	三七、二二三・五五三	四二四・五	五三八・九六八
昭和六年一月	二、四一〇	三、〇一七	三七、七六二・五二一	四三〇・六	五三三・二八七
二月	二、五〇三	三、一二五	三八、二九五・八〇八	四三六・七	一〇七・二六五
三月	二、五五一	三、一八三	三八、四〇三・〇七三	四三七・九	

月別	需用家數	裝置箇數	總數	指數	前月比較增△減
九月	二、六一七	三、二五八	三八、六八七・〇二八	四四一・二	二八三・九五五
十月	二、七二七	三、三七八	三九、三六四・九六一	四四八・九	六七七・九三三
十一月	二、七六二	三、三八六	三九、二〇二・一三四	四四七・〇	△一六二・八二七
十二月	二、八七二	三、四九七	三九、四〇五・二二〇	四四九・四	二〇三・〇八六
昭和六年一月	二、九二四	三、五五四	三九、七九四・三五四	四五三・八	三八九・一三四
二月	二、九九五	三、六二八	三九、九六六・六八一	四五五・八	一七二・三二七
三月	三、一五二	三、七八八	四〇、九六三・一七二	四六七・一	九九六・四九一

五、電力 其三 (電熱器)

月別	需用家數	裝置箇數	總數	指數	前月比較增△減
十月	四、三六七	六、七〇五	五、一〇六・四二五	一〇〇・〇	△五、九五六・二五五
十一月	三五、八九七	四七、七三一	四四、八四六・五七六	八七八・二	三五四・三一〇
十二月	三六、二九一	四八、二〇四	四五、二〇〇・八八六	八九五・二	三一六・九六五
昭和六年一月	三六、六七六	四八、六四八	四五、五一七・八五一	八九一・四	四二四・五六九
二月	三七、一二八	四九、一八七	四六、三〇五・八七三	九〇六・八	三六三・四五三
三月	三七、五〇六	四九、六六二	四七、〇七六・二九九	九二一・九	七七〇・四二六
四月	三七、九三六	五〇、三三七	四七、三八一・二一九	九二七・九	三〇四・九二〇
五月	三八、二四六	五〇、七三七			







昭和六年	昭和五年
十二月	十二月
一月	一月
二月	二月
三月	三月
四月	四月
五月	五月
六月	六月
七月	七月
八月	八月
九月	九月
十月	十月
十一月	十一月
十二月	十二月

備考 五、電力共三(電熱器)中ノ冬期臨時分ハ本表數字中ニ含まズ

### 第一一 電力消費量 (交流)

種別	月別	電力消費量 (交流)					同 上 百 分 率				
		市發電	宇治川ヨリ受電	大同ヨリ受電	日電ヨリ受電	計	市發電	宇治川	大同	日電	
電力消費量	昭和五年 四月	4,153,400	9,781,190	2,670,463	1,637,880	4,153,400	100.0%	233.3%	63.5%	39.3%	
	五月	2,091,000	9,896,300	2,690,400	1,568,000	4,045,700	51.7%	244.5%	65.5%	38.7%	
	六月	734,900	9,077,800	2,575,700	1,563,300	3,701,700	19.8%	244.3%	69.3%	40.3%	
	七月		9,616,400	2,687,600	1,011,300	3,715,300		255.6%	71.2%	22.5%	
	八月		9,537,150	2,669,450	1,077,210	3,783,850		255.9%	71.6%	22.8%	
	九月	1,477,100	10,835,670	2,786,600	3,154,400	4,374,170	3.5%	255.0%	69.9%	4.3%	
	十月	1,477,100	10,835,670	2,786,600	3,154,400	4,374,170	3.5%	255.0%	69.9%	4.3%	
	十一月	2,305,600	11,844,650	2,839,600	3,795,900	4,945,150	5.0%	255.0%	71.6%	8.7%	
	十二月	5,058,100	13,944,710	3,822,800	4,746,500	5,571,100	9.8%	255.1%	75.8%	9.0%	

種別	月別	電力消費量 (交流)					同 上 百 分 率				
		市發電	宇治川ヨリ受電	大同ヨリ受電	日電ヨリ受電	計	市發電	宇治川	大同	日電	
電力消費量	昭和六年 一月	5,822,500	13,269,370	2,756,370	4,606,180	51,504,777	11.3%	255.6%	55.6%	8.8%	
	二月	6,343,300	11,400,400	2,493,370	4,263,190	46,100,307	13.5%	244.6%	55.3%	9.3%	
	三月	6,014,500	10,750,000	2,689,210	3,755,770	47,443,482	12.7%	233.7%	56.7%	7.9%	
	計	3,416,000	11,877,400	3,339,350	3,774,630	58,443,187	6.5%	244.8%	63.3%	6.3%	
	前期					17,545,685					
	増減					40,897,502					

### 第一二 電力消費量 (交流)

種別	月別	電力消費量 (交流)					同 上 百 分 率				
		電氣供給	電氣消費	電氣供給	電氣消費	計	電氣供給	電氣消費	電氣供給	電氣消費	
電力消費量	昭和五年 四月	3,670,852	4,971,080	4,971,080	4,971,080	4,971,080	88.0%	88.0%	11.9%	11.9%	
	五月	3,525,306	5,216,580	5,216,580	5,216,580	5,216,580	87.1%	87.1%	12.8%	12.8%	
	六月	3,214,817	4,933,610	4,933,610	4,933,610	4,933,610	86.7%	86.7%	13.3%	13.3%	
	七月	3,259,480	4,890,530	4,890,530	4,890,530	4,890,530	86.9%	86.9%	13.0%	13.0%	
	八月	3,259,480	4,680,140	4,680,140	4,680,140	4,680,140	87.4%	87.4%	12.5%	12.5%	
	九月	3,400,610	4,712,600	4,712,600	4,712,600	4,712,600	87.3%	87.3%	12.7%	12.7%	
	十月	3,824,986	5,063,480	5,063,480	5,063,480	5,063,480	88.3%	88.3%	11.7%	11.7%	
	十一月	4,103,534	4,870,580	4,870,580	4,870,580	4,870,580	89.3%	89.3%	10.6%	10.6%	
	十二月	4,631,600	4,939,560	4,939,560	4,939,560	4,939,560	90.4%	90.4%	9.5%	9.5%	
	計	46,385,777	49,918,600	49,918,600	49,918,600	49,918,600	90.4%	90.4%	9.5%	9.5%	























四、其他現業員給與 其二 (一ヶ月平均)

職名	種類	賄料	賞金	各手當	各獎勵金	勤勞給與金	兵隊應召給與金	賞與	合計	一人當リ
局員	給	九四三	三二・三五	六六・八三	二、四九・九七	一、六四・一八	〇	六、七四・二一	二、八五三・六六	二八・九
事務員	給	四三・一八	二・五〇	〇	〇	〇	〇	四一・六七	八七・三五	三・六
工務員	給	三三・七七	九六・二五	五・五〇	三六・五九	〇	〇	一、四三・九二	一、八四・六二	二〇・一
調札員	給	一〇一・四一	四〇・七五	五・五五	一五・〇〇	〇	〇	九二・八三	一、〇七五・六六	一〇・四三
保姆	給	一・三三	二・七五	〇	〇	〇	〇	九・九二	一〇・五・八〇	〇・三
機關	給	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三・五八	三・八〇	〇・〇
汽罐	給	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二七・六七	三・九〇	〇・六
木工	給	〇	〇	〇	〇	〇	〇	五〇・〇九	九三・七三	二・二
石工	給	〇	〇	〇	〇	〇	〇	五〇・〇三	九二・六六	二・〇
電路	給	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一、五七・六九	二、一六・九三	一七・〇
建築	給	〇	〇	〇	〇	〇	〇	五五・三五	七三・九〇	一〇・〇
軌道	給	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一〇、六四・一九	二八、八五・〇〇	二二・九
測量	給	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三、二〇・七八	四、七六・八一	一五・七
合計		八・四六	一八・五〇	五・七四	九・九三	四・九三	〇・六七	三三・〇七	三八四・八一	九・一四

職名	種類	賄料	賞金	各手當	各獎勵金	勤勞給與金	兵隊應召給與金	賞與	合計	一人當リ
塗工	給	〇	二二・五〇	〇	〇	〇	〇	四四九・三六	六三四・三七	一五・九
印刷	給	〇	二九・〇〇	〇	〇	〇	〇	四二・六〇	五四九・一八	一〇・九
縫工	給	〇	四・五五	〇	〇	〇	〇	七・五〇	一〇・〇〇	一・四
雜工	給	〇	三・四五	〇	〇	〇	〇	七・九六	一〇・五七	一・四
倉庫	給	〇	二一・五〇	〇	〇	〇	〇	二四六・五九	三三〇・三〇	七・九
乘用貨物	給	〇	四八・七五	〇	〇	〇	〇	一、六六・八三	二、三三・七七	一〇・八
自動運轉	給	〇	三〇・〇〇	〇	〇	〇	〇	六四九・三三	八四九・〇五	一三・六
雜役	給	〇	二四・三三	〇	〇	〇	〇	四〇・四三	六六一・四三	一六・〇
勞働課使	給	〇	一六・五九	〇	〇	〇	〇	一七〇・〇八	二二九・二二	九・四
合計		六四四・六	二、四七八・〇〇	五、〇四・九元	一三、五三七・三八	九、七三・三〇	六・二五・一	三七、四七一・三四	六九、〇三四・〇八	一八・〇五

第一四 乘務員養成概況

一、乘務員募集及教習成績

月別	種類	募集		養成		教習		本務		習成	
		應募人員	人見習	採	用	教習人員	車掌	運轉手	採	用	人見習
四	昭和五年	一三八	三七	二六・八	五〇	三五	五〇	〇	〇	五〇	一〇〇・〇
五	月	一三八	三七	二六・八	五〇	三五	五〇	〇	〇	五〇	一〇〇・〇
六	月	三三二	五四	一六・三	三五	三五	三五	〇	〇	三五	九四・〇
合計		六四八	一三六	六〇・九	一五〇	一〇三	一五〇	〇	〇	一五〇	三〇〇・〇







種別	前年度末現在	入所數	本年度在籍人員	中途退所數	修了數	本年度末現在
今里公會	六三		一〇	一〇	六三一	六三
合 計	七七七		七七	七六	七七八	七七七
築港寄宿舎	五五		三五	三二	五八	五五
長柄寄宿舎	六二		五六	四二	七六	六二
天王寺寄宿舎	八〇		三八	四七	七一	八〇
春日出寄宿舎	一八		一七	一六	一九	一八
鶴町寄宿舎	四一		一四	二一	三四	四一
合 計	二五六		一六〇	一五八	二五八	二五六

五六

四、託 兒 所

種別	前年度末現在	入所數	本年度在籍人員	中途退所數	修了數	本年度末現在
築港託兒所	四七人	五九人	一〇六人	一〇人	二五人	七一
長柄託兒所	四三	二七	七〇	九	一四	四七
天王寺託兒所	四六	四八	九四	九	三一	五四
合 計	一三六	一三四	二七〇	二八	七〇	一七二

備考 右ノ外春日出公會組合經營ノ下ニ昭和五年四月宿舎集會所ヲ利用シ春日出託兒所ヲ設立セリ本年度末現在兒童數四八名

第一五 電氣事業公債現況 (昭和五年度末現在)

種別	發行額	利率	四年度迄ノ償還額	五年度償還額	未償還額	償還期間		
						始期	終期	期間
電氣軌道及水道事業公債	一九,七〇,〇〇〇円	五・〇〇	九,三八,五〇〇	八,九三,一三三	八,九三八,三六四	大正	昭和	一三
第一回 電氣鐵道公債	一七,〇〇〇,〇〇〇	五・〇〇	八,四九,〇〇〇	三三,〇〇〇	一六,〇〇〇,〇〇〇	同	同	同
第三回 同	六,〇〇〇,〇〇〇	五・〇〇	二,三三,〇〇〇	四八,六〇〇	三,三五,四〇〇	同	同	同
第四回 同	一〇,〇〇〇,〇〇〇	六・〇〇	三,四八,六〇〇	七〇,九〇〇	九,五〇,五〇〇	同	同	同
第八回 同	一,九五,二八〇	六・〇〇	八七,〇〇〇	四八,〇〇〇	一,八七,五〇〇	昭和	同	同
第九回 同	二,〇〇,三八〇	五・五〇	八九,五〇〇	四九,一〇〇	一,八五,一〇〇	同	同	同
第十回 同	九,七八,五〇〇	六・〇〇	九三,一〇〇	三七五,〇〇〇	八,四〇〇,〇〇〇	同	同	同
第十一回 同	一,七五,九〇〇	五・五〇	六五,四〇〇	三五,九〇〇	一,三三,〇〇〇	同	同	同
第十二回 同	一,六〇,〇〇〇	五・五〇	九五,四〇〇	五二,七〇〇	一,四七,八〇〇	同	同	同
第十三回 同	二,五三,七〇〇	五・五〇	四六,〇〇〇	四八,八〇〇	二,四三,〇〇〇	同	同	同
第十四回 同	五,四三,七〇〇	五・〇〇	二四,七〇〇	二五八,一〇〇	四,九八,〇〇〇	同	同	同
第十五回 同	七九八,一〇〇	六・〇〇			七九八,一〇〇	同	同	同
第十六回 同	一,三三,六〇〇	六・〇〇			一,三三,六〇〇	同	同	同
第一回 電氣事業公債	七,二〇,〇〇〇	六・〇〇	一,九二,一七〇	一,一四四,〇〇〇	六,七〇,六〇〇	同	同	同
第二回 同	三,六三,〇〇〇	六・〇〇	三三,四〇〇	三九,三〇〇	三,三三,一〇〇	同	同	同
第三回 同	五,一九,七〇〇	五・〇〇	一七,二〇〇	一八,七五〇	四,八三,〇〇〇	同	同	同
第四回 同	五,三三,二〇〇	六・〇〇	三三,五〇〇	三九,四〇〇	四,八八,三〇〇	同	同	同
第四回 同	七,五五,六〇〇	六・〇〇	五三,〇〇〇	一六,〇〇〇	六,八五,六〇〇	同	同	同

五七



合 計	第一回高速鐵道公債		低 利 資 金	第十回同	第九回同 (短期)	第八回同	第六回同	第五回同
	甲	乙						
105,192,900	5,000,000	600	1,657,000	480	3,021,000	5,556,500	9,130,700	6,176,800
	600	18,499,074	480	277,000	480	101,500	5,500	600
		4,644,331	77,000		480	107,500	17,700	3,000
		18,119,569	1,657,000 昭和	426,000 大正	3,021,000 昭和	5,556,500 昭和	8,774,000 昭和	5,976,300 昭和
			8 同	10 同	6 昭和	10 年 度	3 同	3 同
			三	二	三	三	三	三
			七	六	五	五	五	五

備考 表中起債額ノ外都市計畫事業ニ伴フ軌道敷設費ノ一部負擔トシテ都市計畫事業公債中ニ包含起債シタルモノニ二二、〇二五、八五八四アリ

### 第一六 貸借對照表

一、資 本	電 氣 軌 道	二二四、一三九、六〇六・二八八
	乘 合 自 動 車	九九、〇三九、四七一・一九八
	電 氣 供 給	三、〇七三、四〇九・六一〇
		一一七、〇六五、八八四・二七〇
一、負 債 ノ 部		

### 高 速 鐵 道

一、電氣軌道減損補足金	四、九六〇、八四一・二一〇
一、自動車減損補足金	二、四九二、〇〇六・〇二〇
一、電燈電力減損補足金	六〇二、六五五・四八一
一、從業者身元保證金	一、三五〇、二二〇・〇〇〇
一、集金員身元保證金	四七、八八〇・〇〇〇
一、現業員公舍貸貸保證金	三六、六二〇・〇〇〇
一、契約保證金	四、九一七・〇〇〇
一、一時取扱金	六一六、一一三・二九〇
一、電氣事業附帶用繰替基金	二、四六〇、六九一・三八〇
一、預金擔保證券面額	一六、〇〇〇・〇〇〇
一、雜 勘 定	二〇、三二六、七四〇・〇〇〇
一、翌年度繰越金	一一三、二六一・六〇〇
	九、一八一、九二九・四五二
	五一、〇二四・一七八
電 氣 軌 道	
乘 合 自 動 車	
電 氣 供 給	
	九、一三〇、九〇五・二七三



合 計

二、資 產 部

- 一、線 路
- 一、發 電 所
- 一、變 電 所
- 一、車庫及修繕工場
- 一、事務所及出張所
- 一、車 輛
- 一、教 養 設 備
- 一、雜 建 物
- 一、雜 設 備
- 一、從業者住宅設備
- 一、器 具 機 械
- 小 計
- 一、車 輛

二六一、三八八、六四〇・五一〇

(電氣軌道)

- 五七、二五五、四八九・八二九
- 八、一三五、〇七二・七八二
- 四、一二七、五七三・五七九
- 六、一二三、二一六・一六八
- 九七九、四六〇・九九四
- 一三、七八四、四五三・〇四六
- 四二六、七八五・五三八
- 一、九三四、六八五・四二五
- 七七八、〇四四・四三六
- 二、三四五、五六一・八六七
- 一、〇六八、八七三・六六九
- 九六、九五九、二一七・三三三
- (乘合自動車)
- 一、九六七、五六九・〇〇〇

- 一、車庫及修繕工場
- 一、事務所及出張所
- 一、雜 建 物
- 一、雜 設 備
- 小 計

- 九五〇、三三〇・一一〇
- 四四、三四五・九七〇
- 四、九九六・四一〇
- 一〇六、一六八・一一〇
- 三、〇七三、四〇九・六一〇

(電氣供給)

- 一、給 電 設 備
- 一、發 電 所
- 一、變 電 所
- 一、開 閉 所
- 一、電 線 路
- 一、事務所及營業所
- 一、試 驗 用 設 備
- 一、倉 庫
- 一、雜 建 物
- 一、器 具 機 械

- 三三三、二二九、四三二・〇一一
- 四、九二二、九〇一・一三四
- 九、五三一、八五八・五五九
- 四、〇〇四、七七八・五五八
- 二三、〇三八、四〇八・五一二
- 三、二八八、一八二・七九三
- 八三四、三七二・七九三
- 七〇五、一三四・四七三
- 四一、五六九・七三四
- 七八二、八三〇・〇五七



一、營業權	三六、六八六、四一五・六四六
小計	一一七、〇六五、八八四・二七〇
(高速鐵道)	
一、線路	一、九二八、二五六・五〇〇
一、變電場所	一〇八、九〇一・四一〇
一、停車場	六二六、二七〇・七〇〇
一、事務所及出張所	六、七八三・九〇〇
一、雜建物	一七、一五五・八六〇
一、器具機械	二、〇四一、五七四・一三〇
一、公債費ニ組替	二三一、八九八・七一〇
小計	四、九六〇、八四一・二一〇
(其他)	
一、貯藏物品	一、三一三、六〇九・八八三
一、有價證券	二一、〇三九、六五〇・〇〇〇
一、委託金	一六、〇〇〇・〇〇〇
一、土地	二、三三三、八九四・七二〇

一、線替金	一、八八五、一三三・〇〇〇
一、銀行預金	二、三二五、八五三・七八一
一、現金	一二、五一五、一四六・七〇三
小計	三九、三二九、二八八・〇八七
合計	二六一、三八八、六四〇・五一〇

第一七 損益計算表

(電氣軌道)

一、收入ノ部	
一、客車收入	一五、六六二、九八〇・二六〇
一、雜收入	八四一、七三二・六七〇
一、電氣軌道減損補足金收入	一八〇、五六三・七四〇
合計	一六、六八五、二七六・六七〇
二、支出ノ部	
一、事務費	五四二、九五一・三七〇
一、運輸費	六、〇八〇、九七一・一六〇



一、運輸動力費	一、〇九二、〇五八・二七〇
一、軌道維持費	五七九、五九三・一七〇
一、電線路維持費	二四三、二〇九・七九二
一、車輛維持費	一、〇一二、四六三・八一〇
一、營繕費	二七、七五二・〇〇〇
一、病院及診療所費	二六五、五六七・一五〇
一、現業員公舎及寄宿舎費	七七、八二四・八二〇
一、補修費	七七一、六四四・五六二
一、雜支出	五三九、三九一・三七〇
合計	一一、二三三、四二七・四七四
一、本年度利益金	五、四五一、八四九・一九六
一、電氣軌道減損補足金ヨリ組入	八七四、〇〇〇・〇〇〇
一、前年度繰越金	一、〇三二、五九二・七六二
合計	七、三五八、四四一・九五八

三、利益金ノ處分左ノ如シ

一、普通經濟ニ組替	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
一、公債費ニ組替	五、七九〇、三七五・三五〇
一、都市計畫事業費ニ組替	一、二一三、〇七二・〇〇〇
一、改良費	一〇二、四〇六・六九〇
一、電氣事業用品資金ニ組替	二一、〇〇〇・〇〇〇
一、電氣軌道減損補足金蓄積	一八〇、五六三・七四〇
一、翌年度繰越金	五一、〇二四・一七八
合計	七、三五八、四四一・九五八

四、收入ノ部

(乗合自動車)

一、乗客收入	二、一六八、八六八・〇八〇
一、雜收入	四六、八九七・四六〇
一、自動車減損補足金收入	一四、六七四・四八〇
合計	二、二三〇、四四〇・〇二〇
五、支出ノ部	
一、事務費	五七、六六〇・三二一



一、運輸費 一、三六一、〇六六・八五〇  
 一、車輛維持費 四四七、九一六・一六〇  
 一、營業繕費 二、二三〇・七八〇  
 一、雜支 五〇、二六八・九一〇  
 合計 一、九一九、一四三・〇二一

一、本年度利益金 三一一、二九六・九九九  
 一、前年度繰越金 三一一、二九六・九九九  
 合計 三一一、二九六・九九九

六、利益金ノ處分左ノ如シ

一、公債費ニ組替 六〇、二九一・〇〇〇  
 一、電氣軌道減損補足金ニ組替 六一、三七九・五〇〇  
 一、自動車減損補足金蓄積 一八九、六二六・四九九  
 合計 三一一、二九六・九九九

七、收入ノ部

(電氣供給)

一、電燈金收入 一七、五二三・七五二・五八〇  
 一、電氣料金收入 六、七三三・六三二・六四〇  
 一、雜收入 一、六一〇、一五五・四七〇  
 一、電燈電力減損補足金收入 三八、九七〇・〇〇〇  
 合計 二五、九〇六、五一〇・六九〇

八、支出ノ部

一、事務費 八六八、一三三・五七九  
 一、電力費 九、二四五、九七〇・八九三  
 一、電線路維持費 三六五、四二七・五三〇  
 一、設備維持費 一、七二三、四〇五・九四〇  
 一、試驗費 一七五、五二六・二五〇  
 一、營業繕費 四〇、二一一・五四〇  
 一、賣渡品購入費 五四一、八六七・三二〇  
 一、補修費 二九五、六六六・四一〇  
 一、雜支 一、三二七、六五五・〇四〇  
 合計 一四、五八三、八六四・五〇二



参  
考  
表

一、本年度利益金  
一、前年度繰越金  
合 計

一一、三三二、六四六・一八八  
七、六二一、六八一・七一〇  
一八、九四四、三二七・八九八

九、利益金ノ處分左ノ如シ

一、公債費ニ組替  
一、電気軌道建設費ニ組替  
一、電気事業用品資金ニ組替  
一、電燈電力建設費ニ組替  
一、改良費  
一、電燈電力減損補足金蓄積  
一、翌年度繰越金  
合 計

八、四六〇、二六九・二六〇  
三五、一四一・二二八  
三二、七二四・九五〇  
九一三、三三四・〇五七  
三二、九八三・一三〇  
三三八、九七〇・〇〇〇  
九、一三〇、九〇五、二七三  
一八、九四四、三二七・八九八



参  
考  
表

一、本年度利益金  
 一、前年度繰越金  
 合 計

一一、三三二、六四六・一八八  
 七、六二一、六八一・七一〇  
 一八、九四四、三二七・八九八

九、利益金ノ處分左ノ如シ

一、公債費ニ組替  
 一、電氣軌道建設費ニ組替  
 一、電氣事業用品資金ニ組替  
 一、電燈電力建設費ニ組替  
 一、改良費  
 一、電燈電力減損補足金蓄積  
 一、翌年度繰越金  
 合 計

八、四六〇、二六九・二六〇  
 三五、一四一・二二八  
 三二、七二四・九五〇  
 九一三、三三四・〇五七  
 三二、九八三・一三〇  
 三三八、九七〇・〇〇〇  
 九、一三〇、九〇五、二七三  
 一八、九四四、三二七・八九八



第一表(甲) 架空電線路

(昭和五年度末現在)

種別	電線路互長	電線延長			送電線路	配電線路	饋電線路	電車線路	計	實數	
		低	高	特別高						本期末現在	前期末比シ増減
合計	一六・二	一三・〇	八一・五	九四・五	一、八三一・八	四、二六九・〇	四一三・四	四一〇・三	二、〇三四・九	一、八四三・六	一〇四・二
木柱	一九〇 <sub>本</sub>					四、四四九 <sub>本</sub>	二、一七七 <sub>本</sub>	六四 <sub>本</sub>	四六、八八〇 <sub>本</sub>	四四、五一三 <sub>本</sub>	八一 <sub>本</sub>
鐵柱						六、五六六	二九〇	六、四五四	一三、三一〇	六、六三九	三八三
鐵塔	七〇					二九			九九	九八	
鐵筋コンクリート柱						一			一	一	
合計	二六〇				五一、〇四五	二、四六七	六、五一八	六〇、二九〇	五一、二五一	四二八	

第一表(乙) 架空電線路

(昭和五年度末現在)

宇治川電氣株式會社電柱ニ添架セル分



種別	電線路 耳長	電線延長			種別	電線路 耳長	電線延長		
		合	特高	高低			合	特高	高低
送電線路	計	六三六	六三六	六三六	送電線路	計	六三六	六三六	六三六
配電線路	計	四一	四一	四一	配電線路	計	四一	四一	四一
饋電線路	計	一三二	一三二	一三二	饋電線路	計	一三二	一三二	一三二
電車線路	計	七四四	七四四	七四四	電車線路	計	七四四	七四四	七四四
計	計	二一四	二一四	二一四	計	計	二一四	二一四	二一四
實	本期末現在	二〇九	二〇九	二〇九	實	本期末現在	二〇九	二〇九	二〇九
數	比前期末 増減	増	増	増	數	比前期末 増減	増	増	増

第一表(丙) 架空電線路 (昭和五年度末現在)

阪堺電鐵株式會社電柱ニ添架セル分

種別	電線路 耳長	電線延長			種別	電線路 耳長	電線延長		
		合	特高	高低			合	特高	高低
送電線路	計	一〇	一〇	一〇	送電線路	計	一〇	一〇	一〇
配電線路	計	一〇	一〇	一〇	配電線路	計	一〇	一〇	一〇
饋電線路	計	一〇	一〇	一〇	饋電線路	計	一〇	一〇	一〇
電車線路	計	一〇	一〇	一〇	電車線路	計	一〇	一〇	一〇
計	計	一〇	一〇	一〇	計	計	一〇	一〇	一〇
實	本期末現在	一〇	一〇	一〇	實	本期末現在	一〇	一〇	一〇
數	比前期末 増減	増	増	増	數	比前期末 増減	増	増	増

種別	電線路 耳長	電線延長			種別	電線路 耳長	電線延長		
		合	特高	高低			合	特高	高低
送電線路	計	一三六	一三六	一三六	送電線路	計	一三六	一三六	一三六
配電線路	計	四六	四六	四六	配電線路	計	四六	四六	四六
饋電線路	計	三二	三二	三二	饋電線路	計	三二	三二	三二
電車線路	計	二一四	二一四	二一四	電車線路	計	二一四	二一四	二一四
計	計	二一四	二一四	二一四	計	計	二一四	二一四	二一四
實	本期末現在	二〇九	二〇九	二〇九	實	本期末現在	二〇九	二〇九	二〇九
數	比前期末 増減	増	増	増	數	比前期末 増減	増	増	増

第二表 地中電線路 (昭和五年度末現在)

種別	電線路 耳長	電線延長			種別	電線路 耳長	電線延長		
		合	特高	高低			合	特高	高低
送電線路	計	四六	四六	四六	送電線路	計	四六	四六	四六
配電線路	計	一四四	一四四	一四四	配電線路	計	一四四	一四四	一四四
饋電線路	計	一三二	一三二	一三二	饋電線路	計	一三二	一三二	一三二
電車線路	計	七四四	七四四	七四四	電車線路	計	七四四	七四四	七四四
計	計	二一四	二一四	二一四	計	計	二一四	二一四	二一四
實	本期末現在	二〇九	二〇九	二〇九	實	本期末現在	二〇九	二〇九	二〇九
數	比前期末 増減	増	増	増	數	比前期末 増減	増	増	増











供給區域	電線路 長	電燈用線		電力延長	計	柱 上 變 壓 器	電燈用變壓器		
		低壓	高壓				筒數	總容量	
大阪市	一、三三二・八	△ 一、八三六・六	△ 四、三九七・八		二、七四八・四	二六、一三三	101,810・九	三七、〇〇九	101,021・六

第四表(乙) 供給區域別架空配電線路 (昭和五年度末現在)  
宇治川電氣株式會社電柱ニ添架セル分

供給區域	電線路 長	電燈用線		電力延長	計	柱 上 變 壓 器
		低壓	高壓			
大阪市	三〇八	△ 一九三	△ 五・三		一三六・四	

第四表(丙) 供給區域別架空配電線路 (昭和五年度末現在)  
阪堺電鐵株式會社電柱ニ添架セル分

供給區域	電線路 長	電燈用線		電力延長	計	柱 上 變 壓 器
		低壓	高壓			
大阪市	一〇〇	△ 〇・九	△ 三・三		七三	

備考 本表柱上變壓器ハ前表ニ併算セリ依テ省略ス

第五表 供給區域別地中配電線路 (昭和五年度末現在)

供給區域	電線路 長	電燈用線		電力延長	計	配電 函數	電燈用變壓器	
		低壓	高壓				筒數	總容量
大阪市	四六三	△ 110・〇			一四八			

第六表(甲) 敷地別架空配電線路 (昭和五年度末現在)

敷地別	電線路 長	支 持 物 數	
		本期末現在	前期末ニ比シ増減
道ノ官公有地	一、七二六・九	四八、〇一三	增
他ノ官公有地	二〇・七	五九八	增
民有地	一〇六・〇	二、六四〇	減
合計	一、八四三・六	五一、二五一	增

第六表(乙) 敷地別架空配電線路 (昭和五年度末現在)

宇治川電氣株式會社電柱ニ添架セル分



軌道延長	軌道		種別	國道	府縣道	里道	専用軌道	計	前期末ニ比シ増減
	長	亘							
三四・四一八	一七・二〇九	一七・二〇九	杆			〇・八二一		〇・八二一	
二一・四三〇	一〇・七一五	一〇・七一五	杆						
一四七・七五七	七四・二八九	七三・四六八	杆						
一・一九〇	〇・五九五	〇・五九五	杆						
二〇四・七九五	一〇・二八〇	一〇・一九八	杆						

軌道延長	軌道		種別	國道	府縣道	里道	専用軌道	計	前期末ニ比シ増減
	長	亘							
三四・四一八	一七・二〇九	一七・二〇九	杆			〇・八二一		〇・八二一	
二一・四三〇	一〇・七一五	一〇・七一五	杆						
一四七・七五七	七四・二八九	七三・四六八	杆						
一・一九〇	〇・五九五	〇・五九五	杆						
二〇四・七九五	一〇・二八〇	一〇・一九八	杆						

第九表(甲) 需用家數

(昭和五年度末現在)

第八表 軌道

(昭和五年度末現在)

第六表(丙) 敷地別架空配電線路

(昭和五年度末現在)

阪堺電鐵株式會社電柱ニ添架セル分

敷地別	電線路	電線路	電線路	電線路	電線路	電線路	電線路	電線路	電線路
合計	二九・五	減	〇・七	六三・六	減	一一			
民有地	二・二			五九	減	二			
他ノ官公有地	〇・二	減	〇・七	六	減				
道ノ官公有地	二七・二			五七・一	減	九			
道ノ官公有地	一・〇	増	〇・一	二四	増	一			
合計	一・〇		〇・一	二四	増	一			

第七表 敷地別地中電線路

(昭和五年度末現在)































熱

數

二五五 二五二 二五〇 二四五 二四〇 二三五 二三〇 二二五 二二三 二二〇 二一五 二一〇 二〇五 二〇四 二〇〇 一九五 一九〇 一八五 一八〇 一七六

一 | 九 | 一 | 六 | 四 | | 三 | 一 | 六 | | 〇 | 一 | | 三 | |

八 | <sup>一</sup>四 | 二 | <sup>一</sup>四 | 一 | 三 | 七 | 一 | 二 | 四 | 九 | 二 | 一 | <sup>六</sup>七 | 一 | 二 | 三 | |

九 | <sup>一</sup>五 | 三 | 二 | 一 | 二 | 七 | 一 | 三 | 五 | 二 | 一 | <sup>六</sup>四 | 一 | 一 | 二 | 元 | |  
增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增

| | 八 | 一 | 三 | | 五 | | 六 | 一 | 四 | | 八 | 一 | | 一 | |  
增 減 增 增 減 增 減 增 增 增 增 減 增 增 減 減 減

三 | 一 | <sup>三</sup>三 | 一 | 三 | 一 | 三 | 三 | 一 | 二 | 〇 | 四 | 六 | 二 | 一 | 二 | | 二 | | 三 | 一 |  
增 減 增 增 增 增 增 增 增 增 增 減 增 增 減 減 減

三 | 一 | <sup>三</sup>三 | 二 | | 一 | 二 | 三 | 一 | 二 | 〇 | 二 | 一 | 〇 | 一 | 二 | | 二 | 一 |

電

置

裝

一七五 一七〇 一六五 一六〇 一五〇 一四八 一四六 一四五 一四三 一四〇 一三六 一三五 一三四 一三二 一三〇 一二八 一二七 一二六 一二五 一二四

| 一 | 三 | <sup>三</sup>九 | | | | 二 | | | | 三 | 一 | | 一 | 一 |

二 七 | 二 七 | 二 四 | 三 一 | 七 二 | 五 一 | 一 一 | <sup>二</sup>九 | 一 一 | 四 六 | 一

三 八 | 四 <sup>四</sup> | 二 四 | 三 一 | 元 二 | 五 一 | 一 一 | <sup>二</sup>七 | 二 一 | 四 七 | 二  
增 增 增 增 增 增 增 增 增 增

| | 二 | 三 | | | | | | | 三 | | | 一 | 一 |  
增 減 增 增 增 增 增 增 增 增 減 增 減 增 增 增

| 一 | 一 | 三 | 一 | 四 | 三 | 一 | 三 | | 四 | 二 | 六 | 六 | 四 | 二 | 一 |  
增 減 增 增 增 增 增 增 增 增 減 增 減 增 增 增

| 一 | 一 | 二 | 七 | 一 | 四 | 三 | 一 | 三 | | 四 | 二 | <sup>一</sup>〇 | 六 | 四 | 三 | 二



熱

數

四四九 四四〇 四三七 四三五 四三〇 四二〇 四一〇 四〇〇 三九五 三九〇 三八八 三八五 三八〇 三七〇 三六〇 三五五 三五〇 三四〇 三三〇 三二五

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

一六 | 一五八二 五八四 | 一六 | 九二九四 | 一六〇 六三〇 三

一六 | 一五八二 五八四 | 一六 | 九二九四 | 一六〇 六三〇 三

減

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

增 增 減 增 減 減 增 增 減 減 增 減 增 增 增 增 減 減 減

一四 | 一三四 | 一三 | 五一九五七 | 一 | 二五 | 一

增 增 減 增 減 減 增 增 減 減 增 增 增 增 減 減 減

一四 | 一三四 | 一三 | 五一九五七 | 一 | 二五 | 一

電

置

裝

三二〇 三一五 三一〇 三〇六 三〇五 三〇〇 二九六 二九五 二九〇 二八五 二八〇 二七五 二七〇 二六八 二六五 二六四 二六〇 二五九 二五八 二五六

| | | | | 七 | | 三 | | 一 | | 五 | | 一 | | 二 | | | |

一五九 二二三 一四 | 一三〇 | 一 | 一三二 五八 | 一六 | 五 | 一 | 一 | 一

一五九 二二三 一四 | 一三〇 | 一 | 一三二 五八 | 一六 | 五 | 一 | 一 | 一

增

減

增

增

| | | | | 五 | | 一 | | | | | | | | | | | | | |

增 增 增 減 增 減 增 增 減 增 減 增 減 減

| 一三 | 一五 | | 一七 | 一四二 三 | | 一四 | | 一 |

增 增 增 減 增 增 減 增 減 增 減 減

| 一三 | | | | | 一四二 三 | | 一三 | | 一 |























種別	特種電力量									
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
「ワット」	七	五	四	三	二	一	〇	九	八	七
供給區域	大阪市									
定額										
従量	一	七			三	一	四	七	五	六
計	一	七			三	一	四	七	五	六
前期末										
比シ										
増減										
計	一	七			三	一	四	七	五	六

第十一表 (三) 取付電力装置数及「キロワット」数

(昭和五年度末現在)

備考 全部晝夜間取付電力装置ニ付晝間夜間ノ別ハ省略セリ

備考	電熱									
	合	一	二	三	四	五	六	七	八	九
「キロワット」数	二五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	三、〇〇〇	二、五〇〇	二、〇〇〇	一、五〇〇	一、〇〇〇	五五〇	五二〇
「ワット」	二四、〇〇〇	二五、〇〇〇	三〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	二五、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	五〇〇
供給區域	大阪市									
定額										
従量	二、五七・三									
計	二、五七・三									
前期末										
比シ										
増減										
計	二、五七・三									



力 電

數

九 九 九 九 九 八 八 七 七 七 七 六 六 六 五 五 五  
八 六 五 四 二 〇 五 〇 八 七 六 七 五 四 〇 八 六 六 五 〇 五 二 〇

| | | | | 八 | 八 | | | 一 | 三 | | | 一 零 | | 一〇四

— | — | — | — 三 四 〇 — — — — 九 — — — — 二 七 — | 九

— | — | — | — 二 四 八 — — — — 三 — — — — 三 零 — | 一三  
增 增 增 增 增 增 增

| | | | | 二 | 四 | | | 九 | | 一 零 | | 三  
增 減 增 增 減 減 減 增 減 增 增 增 增 減 減

— — — | — 五 | 四 | | | — — 二 | — — — — —  
增 減 增 增 減 減 增 增 增 增 增 增 減 增

— — — | — 三 | | | | — — 七 | — — 四 五 — — —

四三

種 特

置 裝

四 四 四 四 三 三 三 三 三 三 二 二 二 二 二 二 一 一 一  
八 五 四 〇 九 六 五 四 三 〇 九 八 七 六 五 四 三 二 一 〇 九 八

| | | 〇 | | | | | | | | | | | | | | | 三 | |

二 三 二 三 〇 — — | — 三 零 | 三 | | | 二 — 零 — 三

二 三 二 三 〇 — — 六 | — 三 三 | 三 | | | 二 — 零 — 三  
增 增 增 增 增 增 增

| | | 九 | | | | | | | | | | | | | | | 一 零 | |  
增 減 增 減 減 增 增 減 增 減 減 增 增 增 增

二 | 四 三 | | — — | — — 二 三 — — | — — — —  
增 減 增 減 減 增 增 減 增 減 減 增 增 增 增

二 | 四 零 | | — — | — 三 二 二 — — | — 零 — —

四二



力 電

數

三三〇 三二〇 三一〇 三〇〇 二九五 二九〇 二八八 二八〇 二七五 二七〇 二六六 二六五 二六〇 二五五 二五〇 二四五 二四〇 二三〇

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

一七三 一四二 二六 一九 一一 一一 一一 一一 一〇 三三 二二 三

一七三 一四二 二六 一九 一一 一一 一一 一一 一〇 三三 二二 三

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

種 特

置 裝

二二八 二二五 二二〇 二一六 二一五 二一〇 一九五 一九〇 一八〇 一七〇 一六〇 一五〇 一四五 一四〇 一二五 一一〇 一〇八 一〇〇

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

二 一 二 二 二 三 七 三 七 三 四 六 八 一 | 九 六 五 一 三

二 一 二 二 二 三 七 三 九 五 五 六 〇 一 | 九 六 六 一 六

增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增 增

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |







力 電

數

一七、〇〇〇  
一五、〇〇〇  
一四、〇〇〇  
一二、五〇〇  
一二、〇〇〇  
一一、一九〇  
一一、〇〇〇  
一〇、五〇〇  
一〇、〇〇〇  
九、〇〇〇  
八、五〇〇  
八、四〇〇  
七、五〇〇  
七、〇〇〇  
六、〇〇〇  
五、五〇〇  
五、〇〇〇  
四、五〇〇  
四、四六〇  
四、二〇〇

| | | | | | | | | | | | | | | | | |

一 二〇 三 一 二 | 一 一 三 二 三 一 九 三 六 | 四 二 一 一

一 二〇 三 一 二 | 一 一 三 二 三 一 九 三 六 | 四 二 一 一

| | | | | | | | | | | | | | | | | |

增 增 增 增 增 減 增 增 增 增 減 增 減 增 增

一 六 三 一 一 一 | 一 七 一 | 一 一 一 | 一 二 一 一 一

增 增 增 增 增 減 增 增 增 增 減 增 減 增 增

一 六 三 一 一 一 | 一 七 一 | 一 一 一 | 一 二 一 一 一

種 特

置 裝

四、〇〇〇  
三、八〇〇  
三、五〇〇  
三、四〇〇  
三、〇〇〇  
二、八〇〇  
二、五二〇  
二、五〇〇  
二、二〇〇  
二、〇〇〇  
一、八〇〇  
一、七五〇  
一、七〇〇  
一、六六〇  
一、六二〇  
一、六〇〇  
一、五〇〇  
一、四〇〇  
一、三五〇  
一、三〇〇  
一、三〇〇

| | | | | | | | | | | | | | | | | |

一〇 一 四 一 三 一 | 三 二 四 四 一 四 一 一 一 五 一 五 二

一〇 一 四 一 三 一 | 三 二 四 四 一 四 一 一 一 五 一 五 二

| | | | | | | | | | | | | | | | | |

增 減 減 增 增 增 減 增 增 增 增 增 增 增 減

一 一 三 一 五 一 一 一 | 三 | 二 一 | | | | | |

增 減 減 增 增 增 減 增 增 增 增 增 增 增 減

一 一 三 一 五 一 一 一 | 三 | 二 一 | | | | | |















第十六表 (六) 取付電力装置數及「キロワット」數

(昭和五年度末現在)

ラザオエリミナター										種別	供給区域 大阪市	計	前期末ニ比シ増減							
装置數														定額	従量	計	定額	従量	計	
合	計	一七〇	一六〇	一一〇	九〇	七〇	六〇	五〇	四〇	三〇	二〇	一〇	六、八〇二	七、三三三	六、八〇二	増	三〇、八四四	三、三六六	三、三六六	増
「キロワット」數	計	七、五八	一	一	一	三	一	六	二	二七	一七	一	五、三三四	七、三三三	六、八〇二	増	三、〇八八	一、二八九	一、二八九	増
「キロワット」數	計	七、三三三	一	一	一	三	一	六	二	二七	一七	一	五、三三四	七、三三三	六、八〇二	増	三、〇八八	一、二八九	一、二八九	増
「キロワット」數	計	七、三三三	一	一	一	三	一	六	二	二七	一七	一	五、三三四	七、三三三	六、八〇二	増	三、〇八八	一、二八九	一、二八九	増

第十一表 (五) 取付電力装置數及「キロワット」數 (昭和五年度末現在)

備考 全部晝夜間取付電力装置ニ付晝間夜間ノ別ハ省略セリ

自家用契約電力數										種別	供給区域 大阪市	計	前期末ニ比シ増減							
装置數														定額	従量	計	定額	従量	計	
合	計	四七〇	四五〇	四二五	四〇〇	三五〇	三三〇	三二七	三〇〇	二九〇	二五〇	二四一	二四〇	二二五	二二〇	二一〇	二〇〇	一〇〇	六	増
「キロワット」數	計	四七〇	四五〇	四二五	四〇〇	三五〇	三三〇	三二七	三〇〇	二九〇	二五〇	二四一	二四〇	二二五	二二〇	二一〇	二〇〇	一〇〇	六	増
「キロワット」數	計	四七〇	四五〇	四二五	四〇〇	三五〇	三三〇	三二七	三〇〇	二九〇	二五〇	二四一	二四〇	二二五	二二〇	二一〇	二〇〇	一〇〇	六	増
「キロワット」數	計	四七〇	四五〇	四二五	四〇〇	三五〇	三三〇	三二七	三〇〇	二九〇	二五〇	二四一	二四〇	二二五	二二〇	二一〇	二〇〇	一〇〇	六	増



種別	總計		前期末ニ比シ増減	
	裝置數	定額	裝置數	定額
供給區域	109,136	190	増	28,176
當局用	83,663	190	増	8,400
合計	192,799	380	増	36,576
大阪市	109,136	190	増	28,176
當局用	83,663	190	増	8,400
合計	192,799	380	増	36,576

第十二表 用途別電力裝置箇數及總馬力數 (昭和五年度末現在)

用途	總馬力數又ハ「キロワット」數	
	本期間從量計算電力供給總「キロワット」數	前期末ニ比シ増減
鑄造用	5,432.50	1,340.00
精製用	5,550.00	2,090.00
伸鋼用	9,520.00	1,563.00
伸鐵用	1,254.50	2,487.50
斷鐵用	4,000.00	4,747.50
銑碎用	110,000	47,475.0
機械加工製造用	9,960	1,340.00
其他	1,950	2,090.00
合計	5,050	1,563.00
精米用	1,200	2,487.50
豆腐製造	8,950	47,475.0

本期間從量計算電力供給總「キロワット」時一三七、六四九・八八二「キロワット」時 増一、八二二・六七七「キロワット」時

動機		飲		食		物		業	
製線用	38,000	餅搗用	8,980	麵類製造	2,250	蒲鉾製造	2,250	製麵用	1,000
製鋼用	6,900	麵類製造	1,990	味噌製造	108	味噌製造	108	味噌製造	2,360
其他鐵工用	2,433	味噌製造	1,990	アイスクリーム	1,000	アイスクリーム	1,000	アイスクリーム	1,000
鋸力加工用	130	菓子製造	4,000	菓子製造	4,000	菓子製造	4,000	菓子製造	4,000
双物製造	70	昆布加工用	400	昆布加工用	400	昆布加工用	400	昆布加工用	400
金庫製造	200	鉄製造用	1,100	鉄製造用	1,100	鉄製造用	1,100	鉄製造用	1,100
針製	53	芋及蛸洗	500	芋及蛸洗	500	芋及蛸洗	500	芋及蛸洗	500
珫瑯器製造	43	味ノ素製造	33	味ノ素製造	33	味ノ素製造	33	味ノ素製造	33
珫瑯器製造	43	味ノ素製造	33	味ノ素製造	33	味ノ素製造	33	味ノ素製造	33
自轉車用品製造	46	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
及修繕用	46	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
鉛粉製造	4	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
鍍金用	183	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
電氣器具製造	144	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
アルミニウム加工	77	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
自動車修繕用	77	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
洋傘骨製造	10	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
貴金屬加工用	2	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
製罐用	108	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33
機械製造	3	製氷	33	製氷	33	製氷	33	製氷	33















五萬「ワット」用	四萬「ワット」用	三萬八千六十「ワット」用	三萬「ワット」用	二萬八千五百四十五「ワット」用	二萬「ワット」用	一萬九千三十「ワット」用	一萬五千「ワット」用	一萬四千四百十八「ワット」用	一萬「ワット」用	九千五百十五「ワット」用
東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社
八	二九	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
増	増減	減減増	増減	減減減	増減	増減増	減増	減減	減増減増	減減減
三	一〇一	一六二〇	一四四	一八四一	二六五	五一一	三七	一一	四六四二五	一〇五

七千五百「ワット」用	五千七百九「ワット」用	五千「ワット」用	三千八百六「ワット」用	二千五百「ワット」用	千九百三「ワット」用	千五百「ワット」用	千四百十一「ワット」用
東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社	東京電氣會社
三七五	三三三	一、三〇二	一、三〇二	一、八八九	一、八八九	二、三九〇	二、三九〇
減増減増	減減増	減増減増減	減増減増減	増減減	増増減	増増減減減	減増増減
二一三	二七〇	六六三	六六三	二八八	七五一	三三三	三三三







種別	使用車數		走行料輛		乗客數	
	本 期 間 總 數	平 均 一 日	本 期 間 總 數	平 均 一 日	本 期 間 總 數	平 均 一 日
	平均	平均	平均	平均	平均	平均
普通ボギー車	三、八〇〇	一〇、一八	五、六三〇	一八、〇八	一〇、二九	二八、八〇
低床ボギー車	三、〇〇〇	一〇、〇〇	三、七三〇	一〇、〇〇	一〇、二九	二八、八〇
計	六、八〇〇	二〇、一八	九、三六〇	二八、〇八	二〇、五八	五七、六〇
變電所						
一・四九五「キロワット」時						

第十六表 使用車輛數及走行料數並乗客數等  
營業日數 三六五日 (自昭和五年四月一日起至全六年三月三十一日)

種別	撒水車	
	同	計
計	九、六五	二五
	一三、六一	五〇
	八、〇〇	二五
	一、二〇〇	二五
	川崎	GE
	四〇	二五
	一〇	五〇
	一一	一一

第十五表 (乙) 車輛及電動機數等  
(昭和五年度末現在)

種別	積載容量		車輛數	同上前期末 =比シ増減	一箇ノ馬力數	車輛取付電動機總數
	又ハ容量	積載容量				
無蓋貨車	六・八〇	五・〇〇	二〇		二五	四〇
同蓋貨車	一一・三二	六・〇〇	一		四〇	二
有蓋貨車	九・〇三	五・〇〇	五		二五	一〇
計						

種別	客車		車輛一臺ノ重量	乗客定員	車輛數	同上前期末 =比シ増減	一箇ノ馬力數	車輛取付電動機總數
	電	車						
低床ボギー車	一六・三三	九〇	一六・三三	九〇	一〇〇		五〇	二〇〇
同	一六・六九	八〇	一六・六九	八〇	八〇		四〇	一六〇
同	一五・四二	八〇	一五・四二	八〇	七九		四〇	三四〇
普通ボギー車	一二・七〇	六二	一二・七〇	六二	一〇〇		三五	一五八
同	一四・一五	六〇	一四・一五	六〇	五〇		四〇	一〇〇
低床四輪車	七・〇七	五〇	七・〇七	五〇	三〇		二五	六〇
同	七・九八	四二	七・九八	四二	一八二		二〇	三六四
同	八・一六	四二	八・一六	四二	八二		二五	一六四
計					八七三	減		一、七四六



第十七表(其一) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及電氣鐵道) (自昭和五年四月三十一日)

發電所總計	發電所總計											
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
使用時間數	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00	2,650.00
本期間供給及 使用電氣力量	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000	1,354,000
本期間最大供給 及最大電氣力	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
本期間平均最 大供給及平均最 大電氣力	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00	1,563.00
本期間平均供 給及平均使用電氣 力	5,157	5,157	5,157	5,157	5,157	5,157	5,157	5,157	5,157	5,157	5,157	5,157
本期間平均 均負荷率	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2	90.2
本期間平均 均發電所 負荷率	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7

第十七表(其一) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及電氣鐵道) (自昭和五年四月三十一日)

發電所出力	發電所出力		
	一月	二月	三月
(常用)	2,650.00	2,650.00	2,650.00
(豫備)	18,000	18,000	18,000
(電氣鐵道)	1,563.00	1,563.00	1,563.00

第十七表(其一) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及電氣鐵道) (自昭和五年四月三十一日)

第二發電所	第二發電所	
	夜間	日間
使用時間數	2,650.00	2,650.00
本期間供給及 使用電氣力量	1,354,000	1,354,000
本期間最大供給 及最大電氣力	18,000	18,000
本期間平均最 大供給及平均最 大電氣力	1,563.00	1,563.00
本期間平均供 給及平均使用電氣 力	5,157	5,157
本期間平均 均負荷率	90.2	90.2
本期間平均 均發電所 負荷率	25.7	25.7



發電所出力	五月											
	計	三	二	一	十	十	十	九	八	七	六	五
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間
二,六九〇・七	二,四七〇・七	三,三七〇・八	四,〇〇〇・〇	三,七九三・七	四,〇三二・八	二,五〇四・八	四,〇三二・八	二,〇〇〇・〇	一,七五五・五	五,五九七・七	一,〇五二・三	一,三〇七・七
二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇
一,八〇〇・〇	一,五〇〇・〇	一,四〇〇・〇	一,三〇〇・〇	一,二〇〇・〇	一,一〇〇・〇	一,〇〇〇・〇	九〇〇・〇	八〇〇・〇	七〇〇・〇	六〇〇・〇	五〇〇・〇	四〇〇・〇
二,三〇〇・〇	二,一〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	一,九〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,七〇〇・〇	一,六〇〇・〇	一,五〇〇・〇	一,四〇〇・〇	一,三〇〇・〇	一,二〇〇・〇	一,一〇〇・〇	一,〇〇〇・〇
九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇
七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇
九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇
七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇
三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇

第十七表(其一) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月三十一日)

第三發電所	出力(常用)	10,000	(豫備)	10,000	本期運轉休止
-------	--------	--------	------	--------	--------

第十七表(其二) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月三十一日)

受電總計	五月											
	計	九	八	七	六	五	四	三	二	一	十	十
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間	夜晝間
三,七九〇・八	三,四一〇・八	三,八八〇・七	三,五五〇・七	四,〇〇〇・八	三,九〇〇・八	四,〇〇〇・八	三,九〇〇・八	三,九〇〇・八	三,九〇〇・八	三,九〇〇・八	三,九〇〇・八	三,九〇〇・八
二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇	二,〇〇〇・〇
一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇	一,八〇〇・〇
九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇	九,八〇〇・〇
七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇
九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇	九,九〇〇・〇
七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇	七,九〇〇・〇
三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇	三,三〇〇・〇







第十七表(其一) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月三十一日) (至全 六年三月三十一日)

大同電力ヨリ受電	使用時間供給及 使用時間數	本期間總供給 及使用電氣力量	本期間最大供給 及使用電氣力	本期間平均最 大供給及使用 電氣力	本期間平均供 給及使用電氣 力	本期間平 均負荷率	本期間平均契 約電力ニ對ス ル負荷率
四月	夜晝 間間	三、七〇〇 三、六三〇 三、六三〇	「キロワット時」 一、一五四、二八五 一、一五四、一七七	「キロワット」 四、三六〇 四、四〇〇	「キロワット」 三、七〇〇 三、七〇〇	八六・八 八六・三	七九・七 七九・四
五月	夜晝 間間	三、九〇五 三、四〇五 三、四〇五	「キロワット時」 一、三〇四、四一五 一、三〇四、〇〇一	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八七〇 三、八七〇	八四・一 八四・一	七四・〇 七四・〇
六月	夜晝 間間	四、〇〇八 三、九八五 三、九八五	「キロワット時」 一、三、五九、九三二 一、三、五九、〇〇二	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八二・一 八二・一	七六・三 七六・三
七月	夜晝 間間	四、〇八二 三、五五七 三、五五七	「キロワット時」 一、三、三、四一、八三二 一、三、三、四一、八三二	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八三・九 八三・九	七六・三 七六・三
八月	夜晝 間間	三、八八〇 三、五六一 三、五六一	「キロワット時」 一、二、五、五九、六〇〇 一、二、五、五九、六〇〇	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八四・四 八四・四	七三・〇 七三・〇
九月	夜晝 間間	三、四〇八 三、七九〇 三、七九〇	「キロワット時」 一、一、五〇、五五三 一、一、五〇、五五三	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八六・八 八六・八	七三・〇 七三・〇
十月	夜晝 間間	三、七九〇 四、二六五 四、二六五	「キロワット時」 一、〇、五、九、五二五 一、〇、五、九、五二五	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八七・八 八七・八	七三・〇 七三・〇
十一月	夜晝 間間	二、七〇三 四、一四三 四、一四三	「キロワット時」 九、〇、二、三、九 九、〇、二、三、九	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	九一・九 九一・九	七三・〇 七三・〇
十二月	夜晝 間間	二、七〇三 四、一四三 四、一四三	「キロワット時」 九、〇、二、三、九 九、〇、二、三、九	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	九一・九 九一・九	七三・〇 七三・〇
計	夜晝 間間	二、七〇三 四、一四三 四、一四三	「キロワット時」 八、七、五〇、八七七 一、五、四、四、二、五〇〇	「キロワット」 三、七、五、九、〇 六、六、三、七、〇	「キロワット」 三、四、二、三、〇 三、四、二、三、〇	九三・六 九三・六	七〇・〇 七〇・〇

契約受電々々力

「キロワット」  
五四、〇〇〇

二 月	三 月
夜晝 間間	夜晝 間間
二、七〇三 四、一四三 四、一四三	二、七〇三 四、一四三 四、一四三
「キロワット時」 八、七、五〇、八七七 一、五、四、四、二、五〇〇	「キロワット時」 八、七、五〇、八七七 一、五、四、四、二、五〇〇
「キロワット」 三、七、五、九、〇 六、六、三、七、〇	「キロワット」 三、七、五、九、〇 六、六、三、七、〇
「キロワット」 三、四、二、三、〇 三、四、二、三、〇	「キロワット」 三、四、二、三、〇 三、四、二、三、〇
九三・六 九三・六	九三・六 九三・六
七〇・〇 七〇・〇	七〇・〇 七〇・〇

第十七表(其一) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月三十一日) (至全 六年三月三十一日)

日本電力ヨリ受電	使用時間供給及 使用時間數	本期間總供給 及使用電氣力量	本期間最大供給 及使用電氣力	本期間平均最 大供給及使用 電氣力	本期間平均供 給及使用電氣 力	本期間平 均負荷率	本期間平均契 約電力ニ對ス ル負荷率
四月	夜晝 間間	三、五七〇 三、六三〇 三、六三〇	「キロワット時」 一、一五四、二八五 一、一五四、一七七	「キロワット」 四、三〇〇 四、四〇〇	「キロワット」 三、七〇〇 三、七〇〇	八六・八 八六・三	七九・七 七九・四
五月	夜晝 間間	三、九〇五 三、四〇五 三、四〇五	「キロワット時」 一、三〇四、四一五 一、三〇四、〇〇一	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八七〇 三、八七〇	八四・一 八四・一	七四・〇 七四・〇
六月	夜晝 間間	四、〇〇八 三、九八五 三、九八五	「キロワット時」 一、三、五九、九三二 一、三、五九、〇〇二	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八二・一 八二・一	七六・三 七六・三
七月	夜晝 間間	四、〇八二 三、五五七 三、五五七	「キロワット時」 一、三、三、四一、八三二 一、三、三、四一、八三二	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八三・九 八三・九	七六・三 七六・三
八月	夜晝 間間	三、八八〇 三、五六一 三、五六一	「キロワット時」 一、二、五、五九、六〇〇 一、二、五、五九、六〇〇	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八四・四 八四・四	七三・〇 七三・〇
九月	夜晝 間間	三、四〇八 三、七九〇 三、七九〇	「キロワット時」 一、一、五〇、五五三 一、一、五〇、五五三	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八六・八 八六・八	七三・〇 七三・〇
十月	夜晝 間間	三、七九〇 四、二六五 四、二六五	「キロワット時」 一、〇、五、九、五二五 一、〇、五、九、五二五	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	八七・八 八七・八	七三・〇 七三・〇
十一月	夜晝 間間	二、七〇三 四、一四三 四、一四三	「キロワット時」 九、〇、二、三、九 九、〇、二、三、九	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	九一・九 九一・九	七三・〇 七三・〇
十二月	夜晝 間間	二、七〇三 四、一四三 四、一四三	「キロワット時」 九、〇、二、三、九 九、〇、二、三、九	「キロワット」 四、三〇〇 四、三〇〇	「キロワット」 三、八一九〇 三、八一九〇	九一・九 九一・九	七三・〇 七三・〇
計	夜晝 間間	二、七〇三 四、一四三 四、一四三	「キロワット時」 八、七、五〇、八七七 一、五、四、四、二、五〇〇	「キロワット」 三、七、五、九、〇 六、六、三、七、〇	「キロワット」 三、四、二、三、〇 三、四、二、三、〇	九三・六 九三・六	七〇・〇 七〇・〇







發電所出力 (常用)	計		二 月		三 月	
	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間
三六,〇〇〇	二,七〇〇	四〇,〇〇〇	一,七〇〇	三,七〇〇	二,七〇〇	四〇,〇〇〇
「キロワット」	「キロワット」	「キロワット」	「キロワット」	「キロワット」	「キロワット」	「キロワット」
(豫備)	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
本期運轉休止						

第十七表(其二) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)  
 電氣供給(電燈及)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月一日至全 六年三月三十一日)

第一發電所	出力 (常用)	(豫備)	本期運轉休止
	六,〇〇〇	「キロワット」	

第十七表(其二) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)  
 電氣供給(電燈及)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月一日至全 六年三月三十一日)

第二發電所	使用時間供給及 使用時間數	本期間總供給 及 使用電氣力	本期間最大供 給及 使用電氣力	本期間平均最 大供給及 使用電氣力	本期間平均供 給及 使用電氣力	本期間平均 負荷率
電氣供給 鐵道	二六三・六〇	「キロワット時」 八六二・七二	「キロワット」 二,七〇〇	「キロワット」 二,七〇〇	「キロワット」 二,七〇〇	七九・〇%
電氣供給 夜間	三〇三・三五	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット」 二,七〇〇	「キロワット」 二,七〇〇	「キロワット」 二,七〇〇	六九・〇%
電氣供給 鐵道	四九一・五〇	「キロワット時」 一,七七六・四〇	「キロワット」 二,七〇〇	「キロワット」 二,七〇〇	「キロワット」 二,七〇〇	六九・〇%

二 月	一 月	十二 月	十一 月	十 月	九 月	八 月	七 月	六 月	五 月
電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道	電氣供給 鐵道
二七〇・〇〇	二七〇・〇〇	二七〇・〇〇	二七〇・〇〇	二七〇・〇〇	二七〇・〇〇	二七〇・〇〇	二七〇・〇〇	二七〇・〇〇	二七〇・〇〇
「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三	「キロワット時」 一,一三三・〇三
二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇
二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇
二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇	二,七〇〇
七九・〇%	七九・〇%	七九・〇%	七九・〇%	七九・〇%	七九・〇%	七九・〇%	七九・〇%	七九・〇%	七九・〇%



發電所出力 (常用)	三 月		發電所出力 (豫備)	三 月	
	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間		電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間
二,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	
二,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	
二,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	
二,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	
二,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	
二,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	
二,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	
二,〇〇〇〇	三,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	一,〇〇〇〇	

第十七表(其二) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月三十一日) 至全六年三月三十一日

第三發電所	出力(常用)	一〇,〇〇〇	(豫備)	「キロワット」	本期運轉休止
-------	--------	--------	------	---------	--------

第十七表(其二) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

電氣供給(電燈及)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月三十一日) 至全六年三月三十一日

受電	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	本期間供給及 使用時間數	本期間總供給 及 使用電氣力	本期間最大供 給及 使用電氣力	本期間平均最 大供給及 使用電氣力	本期間平均供 給及 使用電氣力	本期間平均 負荷率
			「キロワット時」	「キロワット時」	「キロワット」	「キロワット」	「キロワット」	%
四 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
五 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
六 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
七 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
八 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
九 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
十 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
十一月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
十二月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
一 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
二 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇

受電	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	本期間供給及 使用時間數	本期間總供給 及 使用電氣力	本期間最大供 給及 使用電氣力	本期間平均最 大供給及 使用電氣力	本期間平均供 給及 使用電氣力	本期間平均 負荷率
			「キロワット時」	「キロワット時」	「キロワット」	「キロワット」	「キロワット」	%
四 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
五 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
六 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
七 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
八 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
九 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
十 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
十一月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
十二月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
一 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇
二 月	電氣供給 鐵道	電氣供給 夜間	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇







第十七表(其二) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

大同電力ヨリ受電	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月
電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道
使用時間及 使用時間數	三、五七〇 三、六三三 三、九四三	三、九一五 三、九四三 三、九四三	三、九一五 三、九四三 三、九四三	三、九一五 三、九四三 三、九四三	三、九一五 三、九四三 三、九四三	三、九一五 三、九四三 三、九四三	三、九一五 三、九四三 三、九四三
本期間供給 及 使用電氣力	九、六四四、四一九 一、五八三、三三三 二、八四二、六七〇	一〇、五二二、九九九 一、九四三、二二七 三、四七四、二〇〇	一〇、六八一、〇三三 二、三三三、五三三 二、六九四、一八〇	一〇、八〇三、五九九 二、三〇四、〇七六 二、七三三、五五〇	一〇、八〇三、五九九 二、三〇四、〇七六 二、七三三、五五〇	一〇、八〇三、五九九 二、三〇四、〇七六 二、七三三、五五〇	一〇、八〇三、五九九 二、三〇四、〇七六 二、七三三、五五〇
本期間最大 供給及使用電氣 力	三、七〇〇 四、八七〇 八、六三〇	三、七〇〇 四、八七〇 八、六三〇	三、七〇〇 四、八七〇 八、六三〇	三、七〇〇 四、八七〇 八、六三〇	三、七〇〇 四、八七〇 八、六三〇	三、七〇〇 四、八七〇 八、六三〇	三、七〇〇 四、八七〇 八、六三〇
本期間平均最 大供給及使用 電氣力	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇
本期間平均供 給及使用電氣 力	二、七〇〇 三、七〇〇 五、九〇〇	二、七〇〇 三、七〇〇 五、九〇〇	二、七〇〇 三、七〇〇 五、九〇〇	二、七〇〇 三、七〇〇 五、九〇〇	二、七〇〇 三、七〇〇 五、九〇〇	二、七〇〇 三、七〇〇 五、九〇〇	二、七〇〇 三、七〇〇 五、九〇〇
本期間平均 負荷率	八八・二 八八・二 八八・二	八八・二 八八・二 八八・二	八八・二 八八・二 八八・二	八八・二 八八・二 八八・二	八八・二 八八・二 八八・二	八八・二 八八・二 八八・二	八八・二 八八・二 八八・二

電氣供給(電燈及電氣鐵道)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月三十一日) (至全 六年三月三十一日)

契約受電々力	計	十一月	十二月	一月	二月	三月
電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道
使用時間及 使用時間數	二、七九〇・〇八 四、四一五・五八 七、二〇〇・五八	二、七九〇・〇八 四、四一五・五八 七、二〇〇・五八	二、七九〇・〇八 四、四一五・五八 七、二〇〇・五八	二、七九〇・〇八 四、四一五・五八 七、二〇〇・五八	二、七九〇・〇八 四、四一五・五八 七、二〇〇・五八	二、七九〇・〇八 四、四一五・五八 七、二〇〇・五八
本期間供給 及 使用電氣力	七、九三六、一〇三 一、七二五、九七一 三、一七三、七〇〇	七、九三六、一〇三 一、七二五、九七一 三、一七三、七〇〇	七、九三六、一〇三 一、七二五、九七一 三、一七三、七〇〇	七、九三六、一〇三 一、七二五、九七一 三、一七三、七〇〇	七、九三六、一〇三 一、七二五、九七一 三、一七三、七〇〇	七、九三六、一〇三 一、七二五、九七一 三、一七三、七〇〇
本期間最大 供給及使用電氣 力	三、六六〇 五、一四〇 九、一八〇	三、六六〇 五、一四〇 九、一八〇	三、六六〇 五、一四〇 九、一八〇	三、六六〇 五、一四〇 九、一八〇	三、六六〇 五、一四〇 九、一八〇	三、六六〇 五、一四〇 九、一八〇
本期間平均最 大供給及使用 電氣力	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇
本期間平均供 給及使用電氣 力	二、八四〇 三、八四〇 五、九〇〇	二、八四〇 三、八四〇 五、九〇〇	二、八四〇 三、八四〇 五、九〇〇	二、八四〇 三、八四〇 五、九〇〇	二、八四〇 三、八四〇 五、九〇〇	二、八四〇 三、八四〇 五、九〇〇
本期間平均 負荷率	九〇・七 八四・九 五二・五	九〇・七 八四・九 五二・五	九〇・七 八四・九 五二・五	九〇・七 八四・九 五二・五	九〇・七 八四・九 五二・五	九〇・七 八四・九 五二・五

五、四〇〇・〇

第十七表(其二) 每月供給及使用電氣力及電氣力量等 (電氣供給共用)

日本電力ヨリ受電	四 月
電氣供給 電氣鐵道	電氣供給 電氣鐵道
使用時間及 使用時間數	三、五七〇 三、六三三 三、九四三
本期間供給 及 使用電氣力	九、六四四、四一九 一、五八三、三三三 二、八四二、六七〇
本期間最大 供給及使用電氣 力	三、七〇〇 四、八七〇 八、六三〇
本期間平均最 大供給及使用 電氣力	三、〇三〇 四、一七〇 六、五三〇
本期間平均供 給及使用電氣 力	二、七〇〇 三、七〇〇 五、九〇〇
本期間平均 負荷率	八八・二

電氣供給(電燈及電氣鐵道)及電氣鐵道(運轉) (自昭和五年四月三十一日) (至全 六年三月三十一日)







第十七表(其四) 送電日誌

(別冊ノ通り)

第十八表 従業者數

(昭和五年度末現在)

管理 者	集 金 員	信 號 手	調 札 員
局長	守衛	電車々掌	職工
理事	電話交換手	電車運轉手	工
事	局	乘合自動車々掌	夫
副收入役	雇	乘合自動車運轉手	保母、看護婦
主事	事務員	信轉轍手	病院長
技師	工務員	轍手	醫員
書記	乘用、貨物自動車運轉手	雜役夫	藥劑員
技手	運輸事務員	給仕	囃託
雇	運輸監督	使丁	合計
一	九二	一〇	七三
三	三八	一、九五〇	二、五〇〇
一	四二一	一、三一六	六二八
三八	一六一	四九八	五四
一	一〇三	一九七	二三
二六七	四七	二五四	八
二一〇	一一〇	七九	一一
三三五	四二八	一三五	一〇、六九六

第十九表 固定資本及收支内譯

固定資本	電車道	軌道	自軌	氣軌	乘軌	電軌	高電
料金	料金	料金	料金	料金	料金	料金	料金
定額從量合計	定額從量合計	定額從量合計	定額從量合計	定額從量合計	定額從量合計	定額從量合計	定額從量合計
一七、五二三、七五二、五八〇	六、七三三、六三二、六四〇	一五、六六二、九八〇、二六〇	一五、六六二、九八〇、二六〇	一五、六六二、九八〇、二六〇	一五、六六二、九八〇、二六〇	一五、六六二、九八〇、二六〇	一五、六六二、九八〇、二六〇

電 力 料	入 收								
	發 電 所 維 持 費 及 運 轉 費	給 運 電 輸 力 料	其 他 業	乘合自動車		電氣軌道		電燈	
				客 車	貨 車	其 他	料 金	其 他	料 金
九三、二七二、四七〇	八、四五六、〇四六、六七〇	四四、八二二、二七三、八〇〇	二、六七一、四二一、八八〇	二、一六八、八六八、〇八〇	六、七三三、六三二、六四〇	一五、六六二、九八〇、二六〇	一五、六六二、九八〇、二六〇	一五、六六二、九八〇、二六〇	一七、五二三、七五二、五八〇



出		支															
總	其 兼 計 他 業	車 動 自 合 乘		業 事 氣 電													
		合	其 車 車 輛 輛	合	其 車 車 軌 電 需	電 價 配 送 變	用 車 電 電 電	家 車 電 電 電	屋 線 線 線	內 線 線 線	工 路 路 路	作 路 路 路	物 維 維 維	維 持 持 持	持 費 及 運 轉 費		
		計	他 費 費	計	他 費 費 費 費 費	費	費	費	費	費	費	費	費	費	費	給 運 電 輸 變 電 所 費	
		二七、七三六、四三四	九九七	一、九一九、一四三	〇二一	二五、八一七、二九一九	七六	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	九八、六二六	六一六
				一、三六一、〇六六	八五〇	五、四七四、一九一	四一一	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	三一七、五六二	六〇〇
				一、九一九、一四三	〇二一	二五、八一七、二九一九	七六	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	三六五、四二七	五三〇
				一、三六一、〇六六	八五〇	五、四七四、一九一	四一一	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	二四三、二〇九	七九二
				一、九一九、一四三	〇二一	二五、八一七、二九一九	七六	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	三六五、四二七	五三〇
				一、三六一、〇六六	八五〇	五、四七四、一九一	四一一	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	三六五、四二七	五三〇
				一、九一九、一四三	〇二一	二五、八一七、二九一九	七六	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	三六五、四二七	五三〇
				一、三六一、〇六六	八五〇	五、四七四、一九一	四一一	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	三六五、四二七	五三〇
				一、九一九、一四三	〇二一	二五、八一七、二九一九	七六	六、〇八〇、九七一	一六〇	一、〇一二、四六三	八一〇	五七九、五九三	一七〇	一、七二三、四〇五	九四〇	三六五、四二七	五三〇



# 大阪市電氣軌道乘車料條例

**第一條** 本市電氣軌道ノ電車ニ乗車スル者ハ料金ヲ支拂ヒ乗車券ヲ受クルコトヲ要ス

五歳未満ノ小兒ハ保護者一人ニ付二人ヲ限り乗車券ヲ受ケスシテ乗車スルコトヲ得其ノ制限ヲ超過シタル小兒ニ對シテハ三人迄毎ニ内一人ヲ保護者ト看做シ乗車料ヲ徵シ他ノ二人迄ハ無料トス

**第二條** 乗車券ノ種類及其ノ料金左ノ如シ

片道券	金 六 錢
往復券	金 十二 錢
回数券	八 回 券 金 四 十 八 錢
	十 七 回 券 金 一 圓
	三 十 四 回 券 金 二 圓
乗換券	無 料

**第二條ノ二** 市長事業上必要ト認ムルトキハ前條ノ料金ニ依リ他ノ交通機關トノ連絡乗車券ヲ發行スルコトヲ得

**第三條** 左ノ時間内ニ於テ乗車スルモノニ對シテハ割引片道券並割引往復券ヲ發行ス

自三月一日	午前五時ヨリ同七時マテ
自十月三十一日	午前五時ヨリ同七時三十分マテ
自十一月一日	午前五時ヨリ同七時三十分マテ
至翌年二月末日	午前五時ヨリ同七時三十分マテ

割引往復券ノ復券ハ前項ノ時間外ト雖之ヲ使用スルコトヲ得

**第四條** 前條ニ依リ發行スル乗車券ノ料金左ノ如シ

割引片道券	金 五 錢
-------	-------

割引往復券

金 九 錢

**第五條** 陸軍兵卒ニシテ制規ノ服裝帶劍ヲ爲ス者及海軍卒ニシテ制規ノ服裝ヲ爲ス者ニ對シテハ軍人往復券ヲ發行シ其ノ料金ヲ九錢トス

**第六條** 中學校令、高等女學校令、實業學校令及小學校令ニ依ル學校並市長ニ於テ之ト同等ト認定シタル學校ノ生徒ニシテ通學ノ爲乗車スル者ニ對シテハ料金ノ割引ヲ爲シ通學回数券ヲ發行ス  
前項ニ依ル學校ノ認定ハ當該學校代表者ノ申請ニ基キ之ヲ爲ス  
通學回数券ヲ受ケムトスル者ハ在學學校ノ證明書ヲ提出シ之ヲ請求スヘシ

**第七條** 本市立學校職員及市區役所所屬職員ニシテ通勤ノ爲乗車スル者ニ對シ市參事會ニ於テ必要アリト認メタルトキハ料金ノ割引ヲ爲シ通勤回数券ヲ發行スルコトヲ得

二十五回券	金 一 圓
五十回券	金 二 圓

**第八條** 通學回数券及通勤回数券ノ種類並其ノ料金各左ノ如シ  
通學回数券及通勤回数券ハ記名トシ其ノ有効期間ハ發行ノ當月及翌月中トス  
通學回数券及通勤回数券ハ同一人ニ對シテハ同月中ニ於テ五十回券一册又ハ二十五回券二册以内ニアラサレハ之ヲ發行セス  
通學回数券及通勤回数券ノ使用ハ各其ノ券面ノ記名人ニ限ル記名人以外ノ者之ヲ使用シタルトキハ記名人ノ承諾ヲ得タルト否トニ拘ラス該回数券ノ全部ヲ無効トス

**第九條** 乗換券ヲ交付スル場合ニハ乗換ノ時間及停留場並行先等ヲ指定ス



附 則

- 第十六條 本條例施行ニ必要ナル細則及乘車規定ハ別ニ之ヲ定ム
  - 第十七條 (前 除)
  - 第十八條 明治四十四年本市告示第七十九號ハ本條例施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス
- (大正六年十月十五日ヨリ施行)

大阪市乗合自動車料金條例

第一條 乘車券ノ種類及其ノ料金左ノ如シ

一 普通 券	金 六 錢
二 區 券	金 十 二 錢
三 區 券	金 十 八 錢
四 區 券	金 二 十 錢
一 回 數 券	金 四 十 八 錢
八 區 券	金 一 圓
十 七 區 券	金 一 圓

- 指定時間内ニ指定ノ停留場ニ於テ乗換ヲ爲ササルトキ又ハ指定ノ行先ヲ變更シタルトキハ其ノ乗換券ヲ無効トス
- 第十條 市長ハ特別ノ事由アル場合ニ於テハ團體乗車ノ爲貨切乗車券ヲ發行シ一車ノ貨切ヲ爲スコトヲ得
- 貨切乗車券ノ料金ハ貨切車ノ乗車定員ニ對シ一人ニ付金參錢以上金九錢以下ノ割合ヲ以テ市長之ヲ定ム
- 第十一條 既納ノ料金ハ事由ノ如何ニ拘ラス之ヲ還付セス
- 第十二條 市長ハ事業上必要其ノ他特別ノ事由アリト認ムル者ニ對シ記名ノ無料乗車券ヲ發行スルコトヲ得
- 前項ノ無料乗車券ハ記名人以外ノ者之ヲ使用シタルトキハ無効トス
- 第十三條 乘車料金ヲ増額シタルトキハ既ニ發行シタル舊乘車券ハ施行ノ日ヨリ滿一箇年以内ハ之ヲ新乘車券ト引換ヲ請求スルコトヲ得但シ此ノ場合ニ於テハ新舊乘車券ノ差額ヲ納付スヘシ
- 前項所定ノ期間内ニ引換ヲ爲ササル舊乘車券ハ無効トス
- 第十四條 電車係員ノ請求アリタル場合ニ於テ乘車券ノ檢査ヲ拒ミ若ハ乘車券取集ノ際之ヲ交付セサル乘車人ニ對シテハ相當料金ヲ支拂ハシメ尙五圓以下ノ過料ニ處ス記名ノ乘車券ヲ他人ニ讓渡又ハ貸與シ若ハ故意ニ無効ノ乘車券ヲ使用シタル者亦同シ
- 第十五條 乗換券ハ有償タルト否トニ拘ラス之ヲ他人ニ使用セシムルコトヲ得ス
- 前項ノ規定ニ違反シタル者ハ五圓以下ノ過料ニ處ス他人ノ乘換券ヲ使用シタル者亦同シ
- 第十五條ノ二 市長事業上必要ト認ムルトキハ本條例ニ規定セル料金ノ五割以内ノ臨時割引ヲ爲スコトヲ得

三十四區券

一 差 額 券	金 二 圓
二 錢	金 二 錢

- 市長事業上必要ト認ムルトキハ前項料金ノ四割以内ノ割引ヲ爲スコトヲ得
- 車貨切ハ十二時間以内トシ其ノ料金ハ一車ニ付一百圓以下ニ於テ市長別ニ之ヲ定ム
- 第一條ノ二 市長事業上必要ト認ムルトキハ前條ノ料金ニ依リ他ノ交通機關トノ連絡乘車券ヲ發行スルコトヲ得
- 第二條 乘車區間四區ヲ超ユルモノハ四區分ノ料金ニ止ム
- 第三條 五歳未満ノ小兒ハ保護者一人ニ付一人限り無料トシ二人以上ハ二人毎一人分ノ料金ヲ徵ス
- 第四條 第一條ノ回数券一區分ヲ以テ本市電氣軌道ノ一回乘車券ニ代用スルコトヲ得
- 第五條 本市電氣軌道ノ回数乘車券及往復券ノ復券ハ其ノ一枚ヲ以テ乗合自動車一區券ニ代用スルコトヲ得但シ割引往復券、軍人往復券、通勤回数券及通學回数券ハ此ノ限ニアラス
- 第六條 前條ノ代用券又ハ第一條ノ回数券ヲ以テ四區以上乘車セムトスルモノハ代用券又ハ回数券三枚ニ差額券一枚ヲ添付スヘシ
- 第七條 區間ハ市長之ヲ定ム但シ一區間ハ一「キロメートル」以上トス
- 第八條 乘車券ハ區間ノ中途ニ於テ下車シタルトキハ殘區間アル場合ト雖モ其ノ效力ヲ失フ
- 第九條 既納ノ料金ハ事由ノ如何ニ拘ハラズ之ヲ還付セス
- 第十條 市長ハ事業監督上必要アル場合ニ限り市吏員ニ對シ監査票ヲ交付シ無料ニテ乘車セシムルコトヲ得

大阪市電氣使用條例

第一章 總 則

- 第一條 本市ハ本條例ノ定ムル所ニ依リ電燈、電動力、電氣扇、電熱其ノ他一般ノ電氣應用ニ關スル目的ノ爲電氣ヲ供給ス
- 第二條 本市ノ供給スル電氣ヲ使用セムトスル者ハ本市ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス
- 第三條 電氣使用ノ承認ヲ受ケタル者カ本條例ノ規定ニ依リ有スル權利、義務ハ讓受又ハ相續、遺贈等ニ因リ之ヲ包括シテ承繼スル

- 第十一條 料金ヲ變更シタル場合ニ於テ舊乘車券ヲ所有スル者ハ施行ノ日ヨリ滿一箇年以内ニ限り之ヲ新乘車券ト引換ヲ請求スルコトヲ得但シ料金増額ノ場合ニ在リテハ新舊乘車券ノ差額ヲ納付シ料金減額ノ場合ニ在リテハ其ノ差額ノ拂戻ヲ受ケヘシ
  - 前項所定ノ期間内ニ引換ヲ爲ササル舊乘車券ハ無効トス
  - 第十二條 不正ノ手段ニ依リ料金ヲ免レタル者ニ對シテハ相當料金ヲ支拂ハシメ且其ノ三倍ニ相當スル金額(金五圓未満ナルトキハ金五圓)以下ノ過料ノ科スルコトアルヘシ
  - 第十三條 本條例施行ニ必要ナル細則ハ市長之ヲ定ム
- 附 則
- 本條例施行期日ハ市長之ヲ定ム
- (昭和二年二月十日ヨリ施行)



コトヲ得  
前項ノ場合ニ於テハ承繼者ハ其ノ承繼ノ事實ヲ證明シテ名義變更ノ申出ヲ爲スコトヲ要ス

第四條 需用場所ニ達スル配電線路(變壓器及附屬器具ヲ含ム)及引込線ノ施設並維持ハ本市ノ負擔トス但シ需用者ノ請求又ハ施設地ノ狀況ニ因リ其ノ新設若ハ延長ノ爲特殊ノ設備ヲ必要トシ又ハ多額ノ費用ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ施設費ノ一部ヲ需用者ノ負擔トナスコトアルヘシ此ノ場合ト雖モ其ノ施設シタル電氣工作物ハ本市ノ所有トス

第五條 需用場所ニ於ケル電氣工作物ノ施設及維持ハ本條例ニ別段ノ定メアル場合ヲ除ク外需用者ノ負擔トス

需用者ニ於テ前項ノ電氣工作物ニ關スル工事ヲ施行セムトスルトキハ工事着手前其ノ設計方法ニ付本市ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第六條 需用場所ニ於ケル既設電氣工作物ニ付電氣使用ノ承認ヲ請求スル場合ハ其ノ工作物ノ設計方法ニ付テモ亦承認ヲ受クルコトヲ要ス

第七條 需用者ニ於テ施設シタル電氣工作物ニ付テハ其ノ使用前本市ノ検査ヲ受クルコトヲ要ス

第八條 需用場所ニ於ケル電氣工作物ニシテ左ニ掲クルモノハ本市ノ負擔ヲ以テ之ヲ施設シ且ツ維持ス

- 一 白熱定額電燈並之ニ關スル布線及附屬器具
- 二 弧光燈並之ニ關スル布線及附屬器具
- 三 電氣扇電熱器並之ニ關スル布線及附屬器具

第十六條 需用者ニ於テ負擔スル電燈器具、電動機、電氣扇、電熱器其ノ他電力裝置ノ容量、燭光、能率等ハ記銘又ハ試験ニ依リ本市ノ認定ス

第十七條 需用者ハ需用場所ニ於ケル電氣工作物若ハ電氣作用ニ異狀又ハ故障アルコトヲ認メタルトキハ遲滞ナク其ノ旨本市ニ通知スルコトヲ要ス

第十八條 需用者ハ電氣工作物ニ直接關係ヲ及ボスヘキ物件ヲ新設増設、變更又ハ修繕セムトスルトキハ工事着手三日前ニ其ノ旨本市ニ通知シ立會ヲ求ムルコトヲ要ス

第十九條 左記各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ電氣ノ供給ヲ中止スルコトアルヘシ

- 一 電氣工作物ニ故障ヲ生シ若ハ生セムトスル虞アルトキ又ハ修繕其ノ他工事上已ムヲ得サルトキ
- 二 非常變災其ノ他不可抗力ニ因ルトキ

第二十條 左記各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ電氣ノ供給ヲ停止シ又ハ其ノ使用ノ承認ヲ取消スコトアルヘシ

- 一 電燈電動力電氣扇電熱料金、器具使用料、準備料、工事費、検査費、賣品代金、試験料又ハ賠償金等本市ニ對シ支拂フヘキ金額ノ支拂ヲ延滞シタルトキ
- 二 第二十二條第二項ノ保證金ヲ指定期間内ニ提供セサルトキ又ハ保證人ヲ立テサルトキ
- 三 溢リニ電氣工作物ノ施設ヲ變更シ若ハ之ヲ分解シ又ハ他ノ物件ヲ之ニ接続シタルトキ

四 積算電力計

五 電動機及附屬品

前項ノ場合ト雖モ請求アルトキハ需用者ヲシテ電氣工作物ノ施設及維持ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條 需用者ニ於テ電氣使用ノ全部又ハ一部ヲ中止若ハ廢止セムトスルトキ又ハ其ノ中止ニ係ルモノ、復舊使用ヲ爲サムトスルトキハ少クとも二十四時間前ニ本市ニ申出ツルコトヲ要ス

第十條 引込線及需用場所ニ於ケル本市所有ノ電氣工作物ハ其ノ使用ヲ廢止シタル場合ト雖モ本市ニ於テ全部又ハ一部ヲ存置スルコトヲ得但シ需用者又ハ利害關係人ヨリ取除ノ請求アリタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十一條 需用者ノ請求ニ因リ引込線又ハ需用場所ニ於ケル本市所有ノ電氣工作物ノ位置ヲ變更スル場合及前條但書ノ場合ニ於テハ其ノ工事費ハ請求者ノ負擔トス

第十二條 本市ニ於テ保安上必要ト認ムルトキハ需用場所ニ於ケル電氣工作物ニシテ需用者ノ負擔ヲ以テ施設シタルモノニ付其ノ變更修繕若ハ特別裝置ノ施設ヲ求メ又ハ其ノ取除ヲ求ムルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テモ其ノ工事費ハ需用者ノ負擔トス

第十三條 需用場所ニ於ケル電氣工作物ニ關シテハ需用者ニ於テ其ノ負擔ニ屬スル工事ノ施行ヲ本市ニ委託スルコトヲ得

第十四條 第五條第二項、第六條及第七條ノ規定ハ本市ニ於テ工事ヲ施行シタルモノニ關シテハ之ヲ適用セス

第十五條 故意又ハ過失ニ因リテ需用場所ニ於ケル本市所有ノ電氣工作物ヲ毀損若クハ亡失シタルトキ又ハ電氣ノ使用ニ關シテ本市ニ損害ヲ生セシメタルトキハ需用者ハ其ノ損害ヲ賠償スルコトヲ要ス

四 故ナク本市係員ノ電氣工作物ニ關スル監査若ハ作業ヲ拒ミ又ハ之ヲ妨害シタルトキ

五 故意又ハ重大ナル過失ニ因リ電氣工作物ヲ毀損若ハ亡失シ又ハ電氣ノ使用ニ關シテ本市ニ損害ヲ生セシメタルトキ

六 第十二條ノ規定ニ依リ本市ヨリ求メタル工事ヲ怠リタルトキ

七 第十八條ノ規定ニ違背シタルトキ

八 第二十六條第二項、第二十七條又ハ第五十三條ノ規定ニ違背シタルトキ

第二十一條 法令ノ規定又ハ前二條ノ規定ニ依リ電氣ノ供給ヲ中止若ハ停止シ又ハ其ノ使用ノ承認ヲ取消シタル爲メ需用者ニ於テ損害ヲ受クルコトアルモノモ本市ハ其ノ責ニ任セス

第二十二條 定額料金、器具料、準備料、工事費、検査費、試験料及賣品代金ハ之ヲ前納トシ其ノ他ノ料金若ハ前納シ能ハサル事由アリト認ムルモノハ別ニ其ノ納期ヲ定ム

前項ノ料金及工事費等ニ充當スル爲保證金ヲ提供セシムルコトアルヘシ但シ場合ニ依リテハ保證人ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第二十三條 公益ヲ目的トスル事業ニ電氣ヲ供給スルトキ又ハ市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ本條例ニ規定セル料金ヲ輕減スルコトヲ得

第二章 電燈

第二十四條 電燈ノ供給時間ハ左ノ二種トス

- 一 夜間 日没三十分前ヨリ翌日ノ日出時迄送電スルモノ
  - 二 晝夜間 晝夜間斷ナク送電スルモノ
- 但シ雨天曇天等ノ場合ハ點燈時間ヲ伸長スルコトアルヘシ
- 但シ毎月二日以内ニ於テ日出ヨリ日没三十分前マテ送電ヲ中



止スルコトアルヘシ

第二十五條 電燈ノ供給方法ハ左ノ二種トス

- 一 定額供給 電燈各箇ノ燭光ヲ基準トシテ供給スルモノ
  - 二 従量供給 電燈ノ使用電力量ヲ積算シテ供給スルモノ
- 従量供給ニ依ルモノハ之ヲ定額供給ニ變更スルコトヲ得ス
- 第二十五條ノ二 一 需用場所ニ於ケル定額供給ニ依ル屋内電燈ハ取付箇數五箇未滿又ハ總容量百五十「ワット」未滿ノモノニ限ル但シ已ムヲ得サル事由アリト認ムルモノニ付テハ取付箇數十箇未滿又ハ總容量三百「ワット」未滿ノ場合ニ限り定額供給ニ依ルコトアルヘシ

前項ノ取付箇數及總容量中ニハ使用ノ延期又ハ中止ニ係ルモノヲ含ム此ノ場合ニ於テハ一箇ノ容量ヲ三十「ワット」ト看做ス

第二十六條 定額供給ニ依ル白熱真空電燈球ハ本市ノ負擔ヲ以テ交付ス但シ需用者ニ於テ破損又ハ滅失セシメタル場合ハ需用者ノ負擔ス

第一表 白熱定額點燈料金 (一月一箇ニ付)

真空タンクステン電球燭力	電球容量	夜間料金	晝夜間料金
八 燭光	十 二「ワット」以下	四 十 六 錢	夜間料金ノ二倍
十 六 燭光	二 十 同	五 十 錢	同
二 十 五 燭光	三 十 同	六 十 七 錢	同
四 十 燭光	四 十 六 同	九 十 五 錢	同

擔トス 前項ノ電燈ニハ本市ヨリ交付シタル以外ノ電燈球ヲ取付クルコトヲ得ス但シ特殊ノモノハ需用者ノ負擔ヲ以テ之ヲ取付クルコトヲ得

第二十七條 前條第二項但書ノ定額供給ニ依ル白熱電燈球ハ金屬織條ニシテ本市ノ檢定ヲ經タルモノニ限ル需用者ノ負擔ヲ以テ弧光燈ヲ取付クル場合モ亦本市ノ檢定ヲ經ルコトヲ要ス

第二十八條 同一ノ需用場所ニ於ケル白熱電燈ニ付テハ定額供給ト從量供給トヲ併用スルコトヲ得ス但シ屋外ニ施設スルモノハ此ノ限リニ在ラス

第二十九條 定額供給ニ依ル電燈ノ需用者ハ其ノ使用ノ種類ニ依リ左表ノ料金ヲ支拂フコトヲ要ス但シ需用者ニ於テ屋内工作物ノ施設並維持ニ要スル費用ヲ負擔スル場合ニ於テハ第一表ノ料金ヨリ五分ノ割引ヲナスモノトス

第二表 弧光燈料金 (一箇ニ付)

五 十 燭光	六 十 同	一 圓 十 錢	同
八 十 燭光	八 十 八 同	一 圓 六 十 五 錢	同
百 燭光	百 五 同	一 圓 九 十 二 錢	同
二 百 燭光	二 百 同	三 圓 三 十 七 錢	同
二百燭光又ハ二百「ワット」ヲ超ユルモノ		百燭光又ハ百「ワット」迄ヲ増ス毎ニ一圓四十五錢ヲ加	同

弧光燈種類	一月夜間點燈料	日分點燈料		中止中器具損料
		夜間	晝夜間	
普通弧光燈	十 六 圓	一 圓 六 十 錢	三 圓 二 十 錢	一 圓
E型フレイム弧光燈	二 十 圓	四 圓	四 圓	一 圓 五 十 錢
O型フレイム弧光燈	二 十 四 圓	二 圓 四 十 錢	四 圓 八 十 錢	一 圓 五 十 錢

白熱瓦斯入電燈球ノ定額料金ハ其ノ電球容量ヲ基準トシ前項料金ヲ準用ス

第二十九條ノ二 百燭光ヲ超過ノ白熱電燈球ニシテ特ニ能率高キモノ、定額料金ハ其ノ種類ニ從ヒ前條料金率以下ニ於テ市長別ニ之ヲ定ム

第三十條 廣告燈及電柱廣告燈ノ施設並維持ニ要スル費用ハ需用者ノ負擔トス

第三十一條 定額供給ニ依ル廣告燈ノ料金ハ第二十九條第一項第一表ノ料金ヨリ七分引トス 電柱廣告燈ハ定額供給ニ依ルモノトシ其ノ燭力ハ二十五燭光以上



ニ限ル

第三十二條 活動寫真用トシテ使用スル弧光燈ノ料金ハ左表ニ依ル

種別	一月一箇ノ料金	短時間使用一月一箇ノ料金	臨時燈一日一箇ノ料金
夜間	六十圓	内一日二時間以 使用ノ場合以	三十圓
晝夜間	百圓	内一日三時間以 使用ノ場合以	五十圓
			九圓

モノトス

第三十三條 從量供給ニ依ル電燈ノ需用者ハ左表ノ料金率ニ一月ノ使用電力量ヲ乘シタ金額ヲ支拂フコトヲ要ス

計器種類	一「キロワット」時料金
二十五「アムペア」未滿	九錢六厘
二十五「アムペア」以上	八錢七厘
五十同	七錢七厘
七十五同	六錢七厘
百同	五錢八厘

但シ「アムペア」當リ一月平均使用電力量十「キロワット」時以上ナルトキハ其ノ超過電力量ニ對シ前項單價ヨリ金一錢ヲ減スルモノトス

第三十四條 從量供給ニ依ル電燈ノ需用者ハ前條規定ノ料金ノ外左ノ送電準備料ヲ支拂フコトヲ要ス

計器種類	夜間一月準備料	晝夜間一月準備料
一「アムペア」	五錢十	六錢十
三「アムペア」以上	一「アムペア」ニ付二十錢	一「アムペア」ニ付三十錢

第三十五條 從量供給ニ依ル電燈ノ需用者ハ同一場所ニ於テ左ニ掲クル電氣器具及電氣設備ノ爲其ノ電燈用積算電力計ニ依リテ電氣ヲ使用スルコトヲ得但シ此ノ場合ニ於テハ其ノ使用電力量ハ電燈ニ使用シタルモノト看做ス

- 一 電氣扇、電氣熨斗其ノ他之ニ類スル電氣器具ニシテ本市ノ檢定ヲ經タルモノ
- 二 本市ニ於テ別ニ指定シタル電氣設備

第三十六條 臨時三十日以内ノ期間ニ於テ日數ヲ限定シ電燈ヲ使用セムトスルモノニ電氣ヲ供給スル場合ハ定額供給ニ依ル此ノ場合ニ於ケル料金ハ左ノ各級ニ區分シ遞次ニ其ノ料金ヲ増徴ス

- 臨時ニ電燈ノ燭光ヲ變更スル場合亦同シ
- 一 三日以下一日ニ付白熱定額燈料金ノ日割料金ノ四倍
- 二 四日以上七日以下一日ニ付白熱定額燈料金ノ日割料金ノ三倍
- 三 八日以上十五日以下一日ニ付白熱定額燈料金ノ日割料金ノ二倍
- 四 十六日以上三十日以下一日ニ付白熱定額燈料金ノ日割料金ノ五割増

前項ノ規定ハ第三十一條ノ場合ニ之ヲ準用ス

第三十七條 定額供給ニ依ル電燈ノ需用者ハ同一需用場所ニ於テ左ニ掲クル電氣設備器具ヲ定額供給ニ依リテ使用スルコトヲ得

- 一 豆變壓器
- 二 「ラヤオ」用「エリミネーター」、「ラヂオレイヤ」、「マイブレーター」、時計、電鈴
- 三 其ノ他之ニ類スルモノ

第三十八條 本市ニ於テ施設シタル電氣工作物ヲ使用スル白熱定額電燈需用者ニシテ電氣使用ヲ延期又ハ中止シタル場合ニ於テハ布線使用料トシテ一月一箇ニ付金十錢ヲ支拂フコトヲ要ス但シ居住者ノ移轉ニ依リ全部ノ使用ヲ中止シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第三十九條 第八條ノ規定ニ依リ本市ニ於テ施設シタル電燈用積算電力計ヲ使用スルモノハ左表ノ計器使用料ヲ支拂フコトヲ要ス

計器種類	使用料 (一月一箇ニ付)
------	--------------







用井天	卓								
	十六時			二十時			二十時		
	夜	晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝	夜
間									
以五十 内時	晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝	夜	晝
	間	間	間	間	間	間	間	間	間
	五	十	四	八	二	二	二	二	三
	四	一	圓	圓	七	七	七	五	圓
	十	圓	五	十	五	五	五	十	圓
	五	圓	十	五	圓	圓	圓	圓	圓
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓

**第四十三條** 前條以外ノモノ、料金ハ前條各表ニ準シ市長之ヲ定ム

**第四十四條** 卓上用十六時夜間月極卓上用自働回轉及天井用電氣扇ハ總テ需用者ノ負擔トス

**第四十五條** 從量供給ニ依ル電氣扇ノ使用ハ從量電燈ノ需用者ニ限ルモノトシ其ノ電氣使用量ハ電燈ノ使用量ト看做ス

**第四十六條** 電動力ノ供給時間ハ毎日晝夜間斷ナク送電スルモノトス但シ毎月二日以内ニ於テ日出ヨリ日没三十分前マテ送電ヲ中止スルコトアルヘシ

**第四十七條** 電動力ノ供給方法ハ從量供給ニ依ル但シ積算電力計不足ノ場合其ノ他已ムヲ得サル場合ニ限り定額供給ニ依ルコトヲ得

**第四十八條** 從量供給ニ依ル需用者ハ左表ノ電力料金ニ一月ノ使用電力量ヲ乘シタル金額及送電準備料ヲ支拂フコトヲ要ス

電力料金	送電準備料月額	電動機馬力
一「キロワット」時ニ付	四錢一厘	半馬力以下
	四錢	一馬力以下
	四錢	二馬力以下
	四錢	三馬力以下
	四錢	五馬力以下
	四錢	七馬力半以下
	三錢九厘	十馬力以下
	三錢九厘	十五馬力以下
	三錢九厘	二十馬力以下
	三錢九厘	三十馬力以下
	三錢八厘	五十馬力以下
	三錢八厘	

五十馬力ヲ超ユル場合ノ送電準備料ハ一馬力ニ付月額金一圓以下電力料ハ一「キロワット」時ニ付金三錢八厘以下ニ於テ其ノ都度市長之ヲ定ム

直流ヲ以テ供給スル場合ノ送電準備料ハ一馬力ニ付月額金五圓以下電力料金ハ一「キロワット」時ニ付金七錢以下ニ於テ其ノ都度市長之ヲ定ム

**第四十九條** 第四十七條但書ノ場合ニ於ケル半馬力以上ノモノ、定額料金ハ一月一馬力ニ付金十一圓以下ニ於テ其ノ都度市長之ヲ定ム

**第五十條** 第八條ノ規定ニ依リ本市ノ電動機及附屬品ヲ使用スル需用者ハ左表ノ器具使用料ヲ支拂フコトヲ要ス

電動機ノ種類	器具使用料月額
半馬力	一圓八十錢
一馬力	二圓五十錢
二馬力	三圓二十錢
三馬力	四圓
五馬力	五圓
七馬力半	八圓
十馬力	九圓
十五馬力	十二圓
二十馬力	十四圓

二十馬力ヲ超ユル電動機及附屬品ノ使用料ハ一馬力ニ付月額七十錢以下ニ於テ其ノ都度市長之ヲ定ム

前二項ノ使用料ハ使用ノ有無ニ拘ラス之ヲ徴收ス

**第五十一條** 本市所有ノ電動機及附屬品ハ需用者ノ希望ニ依リ本市ニ於テ之ヲ賣渡スコトアルヘシ

前項賣渡代金ハ其ノ都度市長之ヲ定ム

**第五十二條** 電動力需用者ノ屋内電氣工事ノ費用ハ需用者ノ負擔トス修繕變更ノ場合亦同シ但シ第十三條ノ規定ニ依リ屋内工事(基



礎工事ヲ除クノ施行ヲ本市ニ委託シタルトキハ本市ノ見積リタル工事費ヲ徴收ス  
 電動機及附屬品ノ位置替又ハ取除工事(基礎工事ヲ除ク)ハ本市ニ於テ之ヲ施行スルモノトシ之ニ要スル費用負擔ハ前項但書ニ依ル  
 第五十三條 電動力ニ使用スル電力ヲ電燈用ニ供スルコトヲ得ス但

逕信者自家用電氣工作物施設規則ニ依ルモノハ此ノ限リニ在ラス  
 第五十四條 四分ノ一馬力以下ノ單相電動機ニ關シテハ特別ノ規定ナキ限リ電燈ニ關スル規定ヲ準用ス  
 前項電動機ノ定額供給ニ依ルモノハ定額燈ノ需用者ニ限リ其ノ料金ハ左表ニ依ルモノトス

種 別	晝夜間料金 (二月一臺ニ付)	夜間料金 (二月一臺ニ付)
三百五十「ワット」以下 (約四分ノ一馬力以下)	六 圓	三 圓 五 十 錢
百五十「ワット」以下 (約十二分ノ一馬力以下)	四 圓 二 十 錢	二 圓 四 十 錢

第五十五條 前條第一項ノ電動機ニシテ從量供給ニ依ルモノハ從量燈ノ需用者ニ限ル

十五條ノ規定ニ準ス

第五十六條 三相三線式四分ノ一馬力以下ノ電動機ノ定額料金ハ一月一臺ニ付金五圓トス

第五十八條 定額供給ヲ更ニ月極(一月)及一冬期(冬期三月)ニ區別シ其ノ使用方法及電熱器ノ大サニ依リ左表ノ料金ヲ支拂フコトヲ要ス但シ需用者負擔ノ電熱器ヲ使用スル者ハ器具使用料ヲ支拂フコトヲ要セス

第五十七條 電熱用電力ノ供給時間及供給方法ハ第二十四條及第二

第一表 一冬期電熱料金及器具使用料 (一箇ニ付)

種 別	電 熱 料 金		器 具 使 用 料		計
	晝 夜 間	夜 間	晝 夜 間	夜 間	
反射型ストロブ (五五〇ワット)	二十 八 圓	十七 圓 五 十 錢	五 圓 五 十 錢	五 圓 五 十 錢	三十三 圓 五 十 錢
反射型ストロブ (四〇ワット)	三 圓	二 圓	一 圓	一 圓	四 圓

第二表 月極電熱料金及器具使用料 (一箇ニ付)

種 別	電 熱 料 金		器 具 使 用 料		計
	晝 夜 間	夜 間	晝 夜 間	夜 間	
反射型ストロブ (五五〇ワット)	十 圓 二 錢	七 圓 五 十 錢	二 圓	二 圓	十四 圓 四 錢
反射型ストロブ (四〇ワット)	一 圓 二 十 錢	八 圓 十 錢	四 圓 十 錢	四 圓 十 錢	一圓 六 十 錢

前項二表以外ノモノ、定額供給ハ一箇ノ容量三百「ワット」以下ニ限ルモノトシ其ノ料金ハ百「ワット」ニ付一月金三圓以下ニ於テ市長之ヲ定ム  
 第五十九條 從量供給ニ依ル需用者ハ左ノ料金ヲ支拂フコトヲ要ス  
 一「キロワット」時ニ付 金 四 錢  
 本市ノ積算電力計ヲ使用スル者ハ第三十九條ノ計器使用料ヲ支拂フコトヲ要ス  
 第六十條 前條第一項ノ場合ニ於テ一月ノ電氣使用料カ左ノ割合ニ依リ算出シタル金額ニ滿タサルトキハ其ノ金額ヲ最低料金トシテ

徴收ス但シ契約容量六百「ワット」以下ノ場合ニ於ケル最低料金ハ金一圓トス  
 契約容量 一「キロワット」ニ付 金一圓六十錢  
 電氣ヲ使用セサル場合ト雖前項ニ準シ最低料金ヲ徴收ス  
 第六十一條 電熱供給設備ノ新設又ハ増設ニ當リ「コタツ」等ノ如ク電燈ト兼用シ得ルモノヲ除ク外本市ニ於テ施設スル屋内工事ニ對シテハ工事費ノ一部ヲ徴收スルコトヲ得此ノ場合ニ於テモ該工作物ハ本市ノ所有トス  
 第六十二條 需用者負擔ノ電熱器ヲ使用スル需用者又ハ從量電燈使



用ノ需用者ニ於ケル電熱用屋内設備ハ需用者ノ負擔トス

第六章 雜 則

第六十三條 本條例ニ定メタルモノ、外電氣供給ノ條件其ノ他本條例ノ施行ニ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

第六十三條ノ二 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ電流制限器ヲ取付クルモノトス

- 一 電燈又ハ電熱需用者ノ希望ニ依ルトキ
- 二 本市ニ於テ必要ト認ムルトキ

前項第一號ノ場合ニ要スル費用ハ需用者ノ負擔トス

第六十三條ノ三 前條第一項第一號ニ該當スルモノニシテ本市ノ電流制限器ヲ使用スルモノハ左ノ制限器使用料ヲ支拂フコトヲ要ス

- 十 「アムベア」以下 一月一箇ニ付 金 十 錢
- 六十「アムベア」以下 同 金三十五錢
- 百「アムベア」以下 同 金七十五錢

第六十三條ノ四 従量電燈需用者電流制限器ヲ使用スル場合ニ於テハ其ノ準備料及電氣使用料金ハ制限容量ヲ積算電力計容量ト看做シ之ヲ算定ス

第六十三條ノ五 従量電熱需用者電流制限器ヲ使用スル場合ニ於テハ其ノ最低料金ハ制限容量ヲ契約容量ト看做シ之ヲ算定ス

第六十四條 電動機設置ニ關シ官廳ニ對スル諸願届出等ハ需用者ノ便宜ヲ圖リ本市ニ於テ代辨スルコトアルヘシ

第七十五條 第二十九條、第三十一條、第三十二條、第三十四條、第三十七條、第四十二條第二表、第四十八條ノ準備料、第四十九條、第五十四條、第五十六條、第五十八條第二表及第六十條ノ規定ニ依リ支拂フヘキ其ノ月分ノ諸料金ハ左ノ場合ニ於テハ使用日

數ニ應シ日割ヲ以テ之ヲ計算ス

- 一 電氣使用ヲ開始シタルトキ
- 二 第九條ノ規定ニ依リ申出ヲナシテ電氣使用ノ中止廢止又ハ其ノ中止中ニ係ルモノ、復舊使用ヲナシタルトキ
- 三 電燈ノ燭光ヲ増減シテ料金率ヲ異ニシタルトキ
- 四 電氣扇、電熱器等ノ種類ヲ變更シテ料金率ヲ異ニシタルトキ
- 五 電動機ノ馬力數ヲ變更シテ料金率ヲ異ニシタルトキ
- 六 電氣工作物(電燈球ヲ除ク)ノ減失ニ因リ電氣ノ使用不能トナリタルトキ

七 前各號ノ外料金率ニ異動ヲ生スヘキ變更アリタルトキ

第六十六條 第三十九條、第四十二條、第五十條、第五十八條及第六十三條ノ三ニ依リ支拂フヘキ其ノ月分ノ器具使用及計器使用料ハ左ノ場合ニ於テハ使用日數ニ應シ日割ヲ以テ之ヲ計算ス

- 一 器具使用ヲ開始シ又ハ廢止シタルトキ
- 二 前條第四號乃至第七號ニ該當スルトキ
- 三 器具ノ施設並維持ノ負擔者ニ異動アリタルトキ

第六十七條 前二條ニ依リ日割計算ハ月額料金ニ使用日數ヲ乘シ三

第六十八條 定額電燈、月極電氣扇及月極電熱器ノ需用者ニシテ送電中止ノ請求アリタル場合ハ其ノ月十五日迄ハ半月分ヲ十六日以

第六十九條 一夏期電氣扇、一冬期電熱器需用者ハ其ノ使用期間ノ長短ニ拘ラス其ノ料金並器具使用料ノ全額ヲ徵收シ途中中止ノ場

第七十條 需用場所ニ裝置セル積算電力計ノ故障其ノ他ノ原因ニ

依リ使用電力量ヲ算定シ能ハサルトキハ當該計算期ノ前三ヶ月間ニ於ケル平均使用電力量ニ依ル但シ電動機ノ負荷率著シク不同ナル事實明瞭ナルトキハ需用場所ニ於ケル設備並其ノ使用ノ狀況ヲ酌量シ市長ニ於テ需用者トノ協定ニ依リ當該計算期ノ使用電力量ヲ定ム

第七十一條 第二十一條ノ規定ニ依リ電氣ノ供給ヲ停止シタル場合ト雖モ電氣使用器具使用料及其ノ他ノ料金ニ關シテハ日割計算ヲナササルモノトス

第七十二條 本市ニ於テ左ニ掲ケル事實アルコトヲ確認シタルトキハ其ノ事實ニ因リテ免レタリト認ムル電氣使用料ヲ支拂ハシム此ノ場合ニ於テ其ノ事實アリタル期間不明ナルトキハ六月以内ニ於テ市長之ヲ定ム

- 一 定額供給ヲ受クル者其ノ承認ヲ受ケタル燭光又ハ容量ヲ超エ電氣ヲ使用シタルコト
- 二 従量供給ヲ受クル者其ノ使用電力量ヲ積算セシメサル方法ヲ施シ電氣ヲ使用シタルコト
- 三 承認ヲ受ケサル場所又ハ方法ニ於テ電氣ヲ使用シ若ハ中止中又ハ停止中ニ係ルモノヲ使用シタルコト
- 四 規定ニ依ルノ外電動力又ハ電熱ニ使用スル電力ヲ電燈用ニ使用シタルコト

前項ノ場合ニ於テハ其ノ電氣使用料ノ三倍ニ相當スル金額(其ノ金額五圓未満ナルトキハ金五圓)以下ノ過料ヲ徵收スルコトアルヘシ

第七十三條 第三十三條、第四十八條、第六十條ニ於テ一月間ト稱スルハ積算電力計檢針ノ時ヨリ次ノ檢針ノ時ニ至ル期間ヲ謂ヒ其

ノ檢針ハ積算電力計使用開始ノ月ニ在リテハ其ノ開始ノ日ニ於テ之ヲ行ヒ爾後毎月本市ノ定ムル一定日ニ之ヲ行フモノトス但シ電氣使用ノ全部ヲ中止又ハ廢止シタルトキ又ハ積算電力計ノ取替ヲナシタルトキハ其ノ都度檢計スルモノトス

第七十四條 第六十條ノ規定ニ依リ支拂フヘキ最低料金ハ前條但書ノ規定ニ依ルトキハ一月間最低料金ニ其ノ使用日數ヲ乘シ三十ヲ以テ除シタルモノヲ其ノ期間ノ最低料金ト看做ス

第七十五條 法令ノ規定又ハ第十九條ノ規定ニ依リ供給ヲ中止シタル場合ニ於テ其停電一日中ニ引續キ四時間以上ニ亘ルトキハ第二十九條、第三十一條、第三十二條、第三十六條、第四十二條、第四十九條、第五十四條、第五十六條及第五十八條ノ規定ニ依リ支拂フヘキ料金ノ計算ニ關シテハ其ノ停電日數ニ對スル日割料金ヲ除算シ第六十條ノ規定ニ依リ料金ノ計算ニ關シテハ其ノ停電日數ヲ當該計算期間内ノ使用日數ニ算入セス

附 則

第七十六條 本條例ハ大阪電燈株式會社ノ事業及財産ノ引渡シヲ受ケタル日ヨリ之ヲ施行ス

第七十七條 本條例施行前本市及大阪電燈株式會社ト需用者間ニ於テ特ニ料金其ノ他供給條件ヲ協定シタルモノニ在リテハ其ノ協定ノ條件ニ依ルモノトス

第七十八條 本條例施行前大阪電燈株式會社ニ於テ認定シタル布線器具其ノ他ノモノニシテ現ニ使用中ノモノハ本條例ニ依リ本市ノ



14.4  
780

承認又ハ検査ヲ經タルモノト看做ス

第七十九條 大正六年大阪市條例第二號電力使用條例ハ本條例施行ノ日限り之ヲ廢止ス

附 則

(昭和五年十二月一日市條例第十八號公布)

本改正條例施行ノ際現ニ定額供給ニ依ル電燈需用者ノ第二十五條ノ二ノ適用ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

(大正十二年十月一日ヨリ施行)



終

